

豊田市美術館年報

平成 9 年度

No.2



目 次

常設展

- 4 —— 平成9年度第1期
- 7 —— 平成9年度第2期
- 10 —— アルテ・ポーヴェラ
- 12 —— すわってみるデザイン—Modern Chairs
- 14 —— 平成9年度第3期
- 17 —— 日本の現代美術—思考と形象
- 20 —— 平成9年度第4期
- 23 —— 藤井達吉
- 26 —— 高橋節郎館

企画展

- 30 —— ジュゼッペ・ペノーネ—石の血管
- 33 —— 漆の黒、光のメッセージ—高橋節郎展
- 37 —— いす・100のかたち—ヴィトラ・デザイン・ミュージアムの名品—

作品管理

- 43 —— 豊田市美術館所蔵作品数一覧
- 44 —— 平成9年度購入作品・寄贈作品
- 58 —— 平成9年度作品貸出実績

教育普及

- 59 —— 講座・シンポジウム・啓発活動・芸術文化活動・カタログ制作・ミュージアムグッズ製作
- 60 —— 視聴覚資料一覧
- 61 —— 藏書数一覧・広報用印刷物製作
- 62 —— 小中学校美術館学習・博物館実習

利用実績

- 63 —— 観覧者数
- 65 —— ギャラリー・図書閲覧室

組織

- 66 —— 組織図
- 67 —— 美術品選定委員会・美術館ボランティア・作品ガイドボランティア

関係法規

- 68 —— 豊田市美術館条例
- 69 —— 豊田市美術館管理規則

- 71 —— 沿革

凡例

常設展示、企画展示の出品作品および購入作品・寄贈作品のデータは、原則として以下の通りに記した。

作家名(デザイン作品においては設計者名)

作品名

制作年

技法／素材

寸法(縦×横×奥行、高さはH、直径はΦで表示、単位cm)

所蔵者

不明な項目は記載していない。また、常設展示と購入作品・寄贈作品における所蔵者「豊田市美術館」の記載も省略した。

平成9年度第1期常設展示

平成9年3月25日(火)—6月22日(日) 《79日間》

出品作品

展示室1

1	アンゼルム・キーファー 重い水 1987年 鉛、金箔 70.0×50.0×5.0	10 ヨーゼフ・ボイス ジョッキー帽 1985年 フェルト帽、脂肪、油絵具、新聞紙 14.5×25.5×17.5
---	--	---

展示室2

2	アンゼルム・キーファー 飛べ!コフキゴネ 1990年 エマルジョン、鉛、灰／カンヴァス 330.0×560.0
---	---

展示室3

3	ヤニス・クネリス 無題 1986年 鉄、鉛、麻袋 200.0×542.0
4	ジュゼッペ・ペノーネ 12メートルの木 1982年 マツ 各600.0×50.0×50.0(2本)
5	ジュゼッペ・ペノーネ 解剖学3 1993年 大理石、水、モーター 130.0×60.0×60.0
6	ヨーゼフ・ボイス ヴィトリース:耕地の素描 1963-83年 ミクストメディア 205.7×209.5×49.5
7	ヨーゼフ・ボイス ヴィトリース:ジンギス・カンの玉座 1965-83年 ミクストメディア 205.7×219.5×49.5

展示室4

12	岡崎和郎 HISASHI 1993年 ブロンズ 3.7×26.5×5.2	21 ジャン・アルプ ひとひげ、へそ 1928-29年 木に着色 80.0×78.8
13	岡崎和郎 HISASHI 1994年 ブロンズ 22.0×148.0×35.0	22 ジャン・アルプ 灰色の上の黒い形態の星座 1937年 木に着色 82.6×60.6
14	草間彌生 NaAB 1959年 油彩／カンヴァス 210.3×414.4	23 マックス・エルнст 子供、馬そして蛇 1927年 油彩／カンヴァス 71.5×82.0
15	斎藤義重 作品10 1961年 油彩／合板 181.4×121.2	24 マックス・エルнст 王妃とチェスをする王 1944年(1954年鑄造) ブロンズ 97.8×52.3×46.4
16	斎藤義重 複合体95 1995年 木、ボルト 270.0×820.0×400.0	25 イヴ・クライン モノクローム、ブレー 1960年 顔料、合成樹脂／カンヴァス 199.0×152.5

展示室5

17	野村 仁 天路1986年:ハレー彗星の回帰 1986-87年 ゼラチン・シルバープリント、テープ 70.0×170.0	19 野村 仁 天路1910年:ハレー彗星の回帰 1986-89年 ゼラチン・シルバープリント、テープ 83.0×170.0
18	野村 仁 天路2062年:ハレー彗星の回帰 1986-89年 ゼラチン・シルバープリント、テープ 83.0×170.0	20 マリオ・メルツ 明晰と不明瞭／不明瞭と明晰 1988年 鉄、鉛、ガラス、万力、木、竹、石、ネオン管、靴、蜜蠍 H280.0×φ300.0
19	マックス・クリンガー 間奏曲(作品番号IV)－第4葉:闘うケンタウロス 1881年 エッチング、アクアチント／紙 38.2×24.8	28 マックス・クリンガー 間奏曲(作品番号IV)－第4葉:闘うケンタウロス 1881年 エッチング、アクアチント／紙 38.2×24.8
20	マックス・クリンガー 間奏曲(作品番号IV)－第5葉:月夜 1881年 エッチング、アクアチント／紙 36.4×26.3	29 マックス・クリンガー 間奏曲(作品番号IV)－第5葉:月夜 1881年 エッチング、アクアチント／紙 36.4×26.3
21	ジャン・アルプ ひとひげ、へそ 1928-29年 木に着色 80.0×78.8	30 マックス・クリンガー 間奏曲(作品番号IV)－第6葉:山崩れ 1881年 エッチング、アクアチント／紙 39.8×27.4
22	ジャン・アルプ 灰色の上の黒い形態の星座 1937年 木に着色 82.6×60.6	31 マックス・クリンガー 裸婦 1914年 鉛筆、白色のハイライト彩色／紙 71.0×32.0
23	マックス・エルнст 子供、馬そして蛇 1927年 油彩／カンヴァス 71.5×82.0	32 オスカーニコシュカ 絵筆を持つ自画像 1914年 油彩／カンヴァス 82.3×66.0
24	マックス・エルNST 王妃とチェスをする王 1944年(1954年鑄造) ブロンズ 97.8×52.3×46.4	33 オスカーニコシュカ コロナ I 1918年 リトグラフ、クレヨン／紙 60.6×47.0
25	イヴ・クライン モノクローム、ブレー 1960年 顔料、合成樹脂／カンヴァス 199.0×152.5	34 エゴン・シーレ レオポルト・ツイハツェックの肖像 1907年 油彩／カンヴァス 149.8×49.7
26	グスタフ・クリムト オイゲニア・ブリマフェージの肖像 1913-14年 油彩／カンヴァス 140.0×85.0	35 エゴン・シーレ カール・グリューンヴァルトの肖像 1917年 油彩／カンヴァス 140.7×110.2
27	マックス・クリンガー 間奏曲(作品番号IV)－第3葉:追われるケンタウロス 881年 エッチング、アクアチント／紙 16.4×37.6	36 ルーチョ・フォンターナ 空間概念 1962年 油彩／カンヴァス 129.0×97.0

展示室6

37	コンスタンティン・ブランクーシ 眠る幼児 1907年(1960-62年鑄造) ブロンズ 10.6×16.3×14.2	46 小堀四郎 十三湖の月 1978年 油彩／カンヴァス 112.0×162.0
38	コンスタンティン・ブランクーシ 雄鶲 1924年(1972年鑄造) ブロンズ 92.4×10.5×45.0	47 小堀四郎 北国の朝 1980年 水彩、ボールペン／厚紙 23.0×16.0
39	コンスタンティン・ブランクーシ 少年のトルソ II 1924年(1973年鑄造) ブロンズ 44.0×28.0×15.0 寄託作品	48 小堀四郎 佐渡北鶴鳥 1980年 墨、水彩／紙 33.0×48.0
40	ルネ・マグリット 無謀な企て 1928年 油彩／カンヴァス 116.0×81.1	49 小堀四郎 佐渡の海 1980年 墨、水彩／紙 47.0×33.0
41	ピエロ・マンゾーニ 無色 1960年 カオリン／カンヴァス 80.0×60.0	50 小堀四郎 午後の海 1980年 パステル／紙 28.0×38.5
42	小堀四郎 高原の星夜 1961年 油彩／カンヴァス 91.0×117.0	51 小堀四郎 山畠 1982年 パステル、鉛筆／紙 26.5×42.0
43	小堀四郎 風雨波涛 1968年 油彩／カンヴァス 162.5×97.3	52 小堀四郎 夕やけ 1982年 パステル／厚紙 14.0×27.5
44	小堀四郎 赫光 1969年 油彩／カンヴァス 149.0×162.0	53 宮脇綾子 やもり 1961年 アブリケ 28.5×38.2
45	小堀四郎 釣路茅沼 1975年 水彩、鉛筆／紙 29.5×20.5	54 宮脇綾子 皮はぎ 1985年 アブリケ 27.3×38.4

展示室7

46	宮脇綾子 やもり 1961年 アブリケ 28.5×38.2
----	---

平成9年度第2期常設展示

平成9年7月1日(火)―9月28日(日) 《80日間》

出品作品

55
宮脇綾子
下仁田ねぎ
1986年
アブリケ
49.2×30.2

56
宮脇 晴
萩の道
1921年
油彩／カンヴァス
45.5×37.9

57
宮脇 晴
ハンモックの少女
1933年
油彩／カンヴァス
90.9×116.7

58
宮脇 晴
風景 海辺の農村
1933年
油彩／カンヴァス
50.0×100.0

59
宮脇 晴
樹上姉弟図
1936年
油彩／カンヴァス
130.0×97.0

60
宮脇 晴
橋上家族団
1940年
油彩／カンヴァス
90.9×116.7

61
宮脇 晴
子供たちと母
1942年
油彩／カンヴァス
97.0×130.3

ギャラリー

62
イアン・ハミルトン・フィンレイ
森の小径
1990年
石
29.0×38.0×60.0

展示室2

1
クリスチャン・ボルタン斯基
聖遺物箱(ブーリムの祭り)
1990年
ミクストメディア
339.0×296.0×88.0

2
岡崎和郎
御物補遺 VERSION I
1991年
ミクストメディア

3
岡崎和郎
HISASHI
1993年
ブロンズ
3.7×26.5×5.2

4
岡崎和郎
HISASHI
1994年
ブロンズ
22.0×148.0×35.0

5
草間彌生
NoAB
1959年
油彩／カンヴァス
210.3×414.4

6
草間彌生
Chair
1965年
ミクストメディア
90.0×80.0×85.0

7
トニー・クラッグ
スパイロジャイラ
1992年
鋼鉄、ガラス瓶
220.0×220.0×220.0

8
中西夏之
作品一たとえば波打ち際にて I
1985年
油彩／カンヴァス
194.0×142.0
寄託作品

展示室4

9
ジャン・アルプ
ひと、ひげ、へそ
1928-29年
木に着色
80.0×78.8

10
ジャン・アルプ
灰色の上の黒い形態の星座
1937年
木に着色
82.6×60.6

11
マックス・エルンスト
子供、馬そして蛇
1927年
油彩／カンヴァス
71.5×82.0

12
マックス・エルンスト
王妃とチェスをする王
1944年(1954年鋳造)
ブロンズ
97.8×52.3×46.4

13
イヴ・クライン
モノクローム・ブルー
1960年
顔料、合成樹脂／カンヴァス
199.0×152.5

14
グスタフ・クリムト
『エルミーヌ・ガリアの肖像』のためのデッサン
1903-04年
鉛筆／紙
45.2×31.6

15
グスタフ・クリムト
左向きに立つ裸婦
1906-07年
鉛筆／紙
56.0×36.5

16
グスタフ・クリムト
『オイゲニア・ブリマフェージの肖像』のためのデッサン
1913-14年
鉛筆、クレヨン／紙
44.0×28.0×15.0

17
グスタフ・クリムト
オイゲニア・ブリマフェージの肖像
1913-14年
油彩／カンヴァス
140.0×85.0

18
グスタフ・クリムト
眠る裸婦
1915年頃
鉛筆／紙
35.8×56.0

19
グスタフ・クリムト
右向きの若い女の肖像
鉛筆／紙
30.5×39.0

20
オスカー・ココシュカ
絵筆を持つ自画像
1914年
油彩／カンヴァス
82.3×66.0

21
エゴン・シーレ
レオポルト・ツイハツェックの肖像
1907年
油彩／カンヴァス
149.8×49.7

22
エゴン・シーレ
カール・グリューンヴァルトの肖像
1917年
油彩／カンヴァス
140.7×110.2

23
エゴン・シーレ
第49回分離派展のポスター
1918年
リトグラフ／紙
67.8×53.1

24
コンスタンティン・ブランクーシ
眠る幼児
1907年(1960-62年鋳造)
ブロンズ
10.6×16.3×14.2

25
コンスタンティン・ブランクーシ
雄鶲
1924年(1972年鋳造)
ブロンズ
92.4×10.5×45.0

26
コンスタンティン・ブランクーシ
少年のトルソ II
1924年(1973年鋳造)
ブロンズ
44.0×28.0×15.0
寄託作品

27
ルネ・マグリット
人間の条件
1935年
油彩／カンヴァス
24.0×19.0
寄託作品

28
マリノ・マリーニ
奇跡(小)
1955年
ブロンズ
43.5×45.4×15.9

29
ピエロ・マンゾーニ
無色
1960年
カオリン／カンヴァス
80.0×60.0

30
メダルド・ロッソ
門番女
1883-84年
ブロンズ
38.0×35.0×16.0

展示室5

31
横山大観
達磨
1907年
膠彩／絹布
148.2×57.2

32
今村紫紅
大井川
1913年
膠彩／絹布
136.0×56.0

33
小茂田青樹
芍薬
1925年
膠彩／絹布
127.0×43.0

34
安田鞍彦
風来山人
1930年
墨、膠彩／絹布
78.0×118.0

35
前田青邨
渡舟
1937年頃
膠彩／絹布
122.5×41.0

36
前田寛治
I子像
1928年
油彩／カンヴァス
90.6×72.8

37
国吉康雄
花飾りをつけた女
1932年
油彩／カンヴァス
66.0×81.3

38
藤田嗣治
美しいスペイン女
1949年
油彩／カンヴァス
76.0×63.5

39
熊谷守一
高原の秋
1935年
油彩／板
37.9×45.5

展示室6

40
熊谷守一
シザミ蝶
1958年
油彩／板
23.6×32.8

41
山口長男
三ツノ円 A
1949年
油彩／カンヴァス
195.0×300.0

42
杉全直
作品
1960年
油彩／カンヴァス
145.5×96.0

43
萩原英雄
石の花(赤)
1960年
木版／紙
89.5×59.0

44
池田満寿夫
水曜日の犬の散歩
1962年
ドライポイント／紙
36.0×33.4

45
池田満寿夫
愛の広告B
1963年
ドライポイント／紙
39.4×34.2

46
池田満寿夫
バラはバラ
1966年
ドライポイント／紙
45.3×39.7

53
小堀四郎
シリア砂漠
1976年
鉛筆、色鉛筆／紙
27.0×39.5

47
小堀四郎
チグリス河畔(イラク)
1976年
パステル／紙
28.0×38.5

48
小堀四郎
バグダッドのユーカリ並木(イラク)
1976年
パステル、鉛筆／紙
28.0×38.5

49
小堀四郎
モスクの市の街はずれ(イラク)
1976年
パステル、鉛筆／紙
28.0×38.5

50
小堀四郎
モールの市の街はずれ(イラク)
1976年
パステル、鉛筆／紙
28.0×38.0

51
小堀四郎
テル・エル・サラサート(イラク)
1976年
パステル、鉛筆／紙
26.5×38.0

52
小堀四郎
冬の支度(テル・エル・サラサート、イラク)
1976年
パステル／紙
28.0×38.5

54
小堀四郎
人生とは
1982年
油彩／カンヴァス
162.0×112.0

55
小堀四郎
二人で歩いた厳しい道
1987年
油彩／カンヴァス
161.0×150.0

56
小堀四郎
滻・動中静(命の振源)
1991年
油彩／カンヴァス
193.5×113.0

展示室7

57
宮脇綾子
めおと蟹
1963年
アブリケ
41.8×32.0

58
宮脇綾子
れんこん
1968年
アブリケ
30.2×38.1

59
宮脇綾子
小魚の群れ
1985年
アブリケ
30.7×46.7

60
宮脇 晴
ハンモックの少女
1933年
油彩／カンヴァス
90.9×116.7

61
宮脇 晴
戯れる
1954年
油彩／カンヴァス
100.0×80.3

62
宮脇 晴
赤と黄の椅子
1957年
油彩／カンヴァス
89.4×130.3

63
宮脇 晴
笛
1965年
油彩／カンヴァス
116.7×72.7

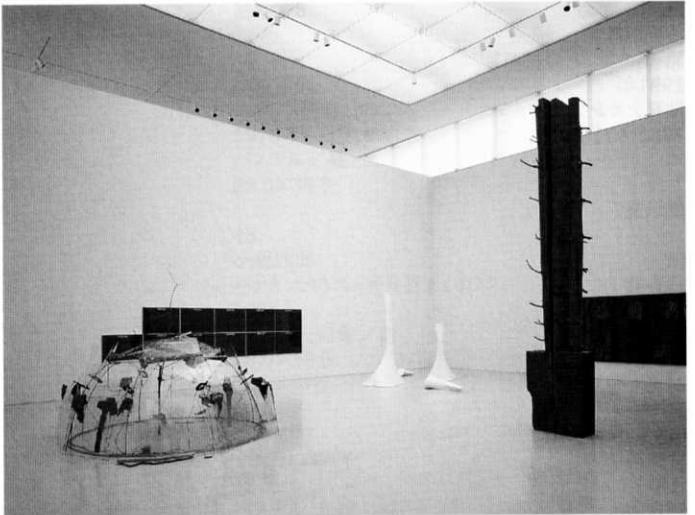
64
宮脇 晴
庭の浴室
1976年
油彩／カンヴァス
72.7×60.6

アルテ・ポーヴェラ

平成9年7月1日(火)ー平成10年6月21日(日) 《301日間》 展示室1

1960年代末から70年代初頭にかけて、高度なテクノロジーと資本主義社会を背景にもつ国々で、伝統的な芸術の技巧や形式によらずに日常的な素材の直接的な使用によって、新たな表現の可能性を追究した国際的な美術動向が興隆した。この動向をイタリアで代表した一派が「アルテ・ポーヴェラ(貧しい芸術)」である。この名称は評論家ジエルマーノ・チェラントによる造語であり、彼が1967年にジェノヴァで開催したグループ展のタイトルとして用いられた。以来、アルテ・ポーヴェラはイタリア戦後芸術の最も重要な美術動向として位置づけられることになった。

本展では、当時チェラントによって組織されたこの美術動向に対し、類似の課題や様式で結ばれていた6作家を取り上げ、紹介した。



展示風景

【主催】 豊田市美術館

【出品点数】 6点

【担当学芸員】 都筑正敏

出品作品

1
ヤニス・クネリス
無題
1986年
鉄板、鉛、麻袋
200.0×542.0

2
ピノ・バスカーリ
キリンの斬首
1966年
木、キャンバス
270.0×250.0×250.0

3
ミケランジェロ・ピストレット
ぼろぎれのヴィーナス
1967年
石膏、ぼろぎれ
160.0×100.0×200.0

4
ジュゼッペ・ペノーネ
12メートルの木
1982年
木
各600.0×50.0×50.0(2本)

5
アリギエロ・ボエッティ
ONONIMO
1972-73年
青のボールペン／紙
各70.0×100.0(11枚)

6
マリオ・メルツ
明晰と不明／不明と明晰
1988年
鉄、鉛、ガラス、万力、木、竹、石、ネオン管、靴、蜜蠍
280.0×4300.0

すわってみるデザイン—Modern Chairs

平成9年8月5日(火)ー9月28日(日) 《49日間》 展示室9

豊田市美術館のコレクションの中から19世紀末以降のプロダクト・デザインに多大な影響を与えた9脚の椅子を取り上げ展示了。

空間との相互関係や、芸術的理論に基づきデザインされた椅子、新しい素材や製造方法が確立されたため生産が可能になった椅子など、完成までの背景をパネルで解説するとともに、“座る道具”としての機能性も鑑賞者が体感できるよう、当時のデザインを活かして現在でも製造されている椅子5脚も会場内に設置した。



カタログ



展示風景

【主催】 豊田市美術館、(財)豊田市美術文化振興財団
【出品点数】 14点(うち再生産品5点)
【印刷物】 カタログ:A4判変形(29.7×22.4cm/20ページ)
【担当学芸員】 田境志保

出品作品

- 1 チャールズ・レニー・マッキントッシュ
アーガイル・ストリート・ティールームのハイバック・チェア
1896-97年
カシ、馬毛、蘭
136.5×48.3×45.7
- 10(再生産品)
チャールズ・レニー・マッキントッシュ
302アーガイル
トネリコ、布
137.0×51.5×46.5
製作:カッシーナ社
- 2 ヘリット・トーマス・リートフェルト
アームチェア
1918年(1919年製作)
ブナ、モミ
87.0×60.5×83.0
- 11(再生産品)
ヘリット・トーマス・リートフェルト
635レッド アンド ブルー ラウンジチェア ブナ
88.0×65.5×83.0
製作:カッシーナ社
- 3 ヘリット・トーマス・リートフェルト
ジグザグ・チェア
1932/34年(1940年製作)
カエデ
73.2×35.5×42.0
- 12(再生産品)
ヘリット・トーマス・リートフェルト
280ジグザグ アームレスチェア
サクラ
74.5×37.0×43.0
製作:カッシーナ社
- 4 チャールズ・レニー・マッキントッシュ
ヒルハウスのライティング・キャビネット・チェア
1904年
カシ、絹
101.9×40.6×43.2
- 13(再生産品)
ルードヴィヒ・ミース・ファン・デル・ローエ
S533RF
スチール・チューブ、籠
82.0×56.0×84.0
製作:トーネット社
- 5 コロマン・モーザー
アームチェア
1903年頃
ブナ、籠
71.5×67.2×66.3
- 14(再生産品)
ル・コルビュジェ/シャルロット・ペリアン/ピエール・ジャンヌレ
LC4シェーズロング
スチール・チューブ、皮革
160.0×60.5
製作:カッシーナ社
- 6 フランク・ロイド・ライト
帝国ホテルの椅子
1921年頃(1930年代製作)
カシ、ニレ、モミジバフウ
96.0×38.5×41.5
- 7 マルセル・プロイヤー
アームチェア;ヴァシリー
1925年
ニッケルメッキのスチール・チューブ、カンヴァス
72.4×82.0×72.4
- 8 ルードヴィヒ・ミース・ファン・デル・ローエ
アームチェア;MR534
1927年(1932年製作)
クロームメッキのスチール・チューブ、布、木
78.7×55.5×82.6
- 9 ル・コルビュジェ/シャルロット・ペリアン/ピエール・ジャンヌレ
シェーズ・ロング
1928年頃
クロームメッキのスチール・チューブ、金属、カンヴァス
42.7×162.0×53.7

平成9年度第3期常設展示

平成9年9月30日(火)—12月24日(水) 《76日間》

出品作品

展示室2

1	クリスチャン・ボルタン斯基 聖遺物箱(ブーリムの祭り) 1990年 ミクストメディア 339.0×296.6×88.0	10 イヴ・クライン モノクローム・ブルー 1960年 顔料、合成樹脂／カンヴァス 199.0×152.5
2	岡崎和郎 御物補遺 VERSION I 1991年 ミクストメディア	11 ゲスタフ・クリムト オイゲニア・ブリマフェージの肖像 1913-14年 油彩／カンヴァス 140.0×85.0

展示室3

3	岡崎和郎 HISASHI 1993年 ブロンズ 3.7×26.5×5.2	12 オスカー・ココシュカ 絵筆を持つ自画像 1914年 油彩／カンヴァス 82.3×66.0
4	岡崎和郎 HISASHI 1994年 ブロンズ 22.0×148.0×35.0	13 エゴン・シーレ レオポルト・ツイハツェックの肖像 1907年 油彩／カンヴァス 149.8×49.7
5	トニー・クラッグ スパイロジャイラ 1992年 鋼鉄、ガラス瓶 220.0×220.0×220.0	14 エゴン・シーレ カール・グリューンヴァルトの肖像 1917年 油彩／カンヴァス 140.7×110.2
6	彦坂尚嘉 P.W.P.73(緑神太鼓) 1983年 アクリル／木 62.8×129.0×17.5	15 アルベルト・ジャコメッティ ディエゴの胸像 1954年 ブロンズ 39.5×33.0×19.0
7	彦坂尚嘉 P.S.P.37(うちまき) 1990年 アクリル／木 204.6×295.8×20.6	16 イヴ・タンギー 失われた鐘 1929年 油彩／カンヴァス 64.2×53.2

展示室4

8	ジャン・アルプ ひと、ひげ、へそ 1928-29年 木に着色 80.0×78.8	17 ウイリアム・デ・クーニング 二人の人物 1967年 油彩／紙 90.8×60.3
9	ジャン・アルプ 灰色の上の黒い形態の星座 1937年 木に着色 82.6×60.6	18 ジャン・デュビュッフェ 存在の漏出 1950年 油彩／ハードボード 55.0×46.0

展示室5

19	ゲオルグ・バゼリッツ 羊 1964年 油彩／カンヴァス 159.0×129.0	29 今村紫紅 秋風五丈原 1907年 膠彩／絹布 165.0×112.4
20	ルーチョ・ファンターナ 空間概念 1962年 油彩／カンヴァス 129.0×97.0	30 岸田劉生 麗子洋装之図(青果持テル) 1921年 水彩／紙 50.6×34.6

展示室6

38	速水御舟 菊に猫 1922年 膠彩／絹布 130.6×50.1	47 小堀四郎 釧路茅沼 1975年 水彩、鉛筆／紙 29.5×20.5
39	速水御舟 鯉 1922年 鉛筆／紙 54.5×69.5	48 小堀四郎 佐渡北鶴島 1980年 墨、水彩／紙 33.0×48.0
40	菱田春草 鹿 1909年 膠彩／絹布 128.0×51.0	49 小堀四郎 佐渡北鶴島 1980年 墨、水彩／紙 33.5×49.0
41	藤田嗣治 美しいスペイン女 1949年 油彩／カンヴァス 76.0×63.5	50 小堀四郎 午後の海 1980年 パステル／紙 28.0×38.5
42	前田寛治 I子像 1928年 油彩／カンヴァス 90.6×72.8	51 小堀四郎 人生とは 1982年 油彩／カンヴァス 162.0×112.0
43	柳原義達 道標(風と鴉) 1966年 ブロンズ 66.0×21.0×60.0	52 小堀四郎 山畠 1982年 パステル、鉛筆／紙 26.5×42.0
44	横山大観 焚火 1914年 膠彩、墨／絹布 162.7×183.8	53 小堀四郎 夕やけ 1982年 パステル／厚紙 14.0×27.5
45	和田英作 高岡風景 1951年 油彩／カンヴァス 61.0×50.0	54 小堀四郎 二人で歩いた厳しい道 1987年 油彩／カンヴァス 161.0×150.0
46	長谷川 潔 二つのアネモネ 1934年 アクアチント／紙 24.2×19.0	55 小堀四郎 滝・動中静(命の振源) 1991年 油彩／カンヴァス 193.5×113.0
47	長谷川 潔 飼い馴らされた小鳥(草花と種子) 1962年 メゾint／紙 36.6×26.4	
48	林檎(果物) 1920年 膠彩／絹布 26.4×23.9	
49	驥雨 1958年 水彩／紙 22.5×27.5	

日本の現代美術－思考と形象

平成9年11月18日(火)－12月21日(日) 《30日間》 展示室8

展示室7

- 65 宮脇 晴
襟巻の少女
1920年
油彩／カンヴァス
45.6×33.2
- 56 宮脇綾子
冬瓜
1955年
アブリケ
43.4×29.7
- 57 宮脇綾子
甘鯛
1960年
アブリケ
37.5×51.0
- 58 宮脇綾子
ガラス瓶の中の野菜
1965年
アブリケ
47.2×28.3
- 59 宮脇綾子
甘夏みかんと柚子
1978年
アブリケ
34.0×34.5
- 60 宮脇綾子
ざくろの実と花
1978年
アブリケ
25.5×38.0
- 61 宮脇綾子
さよりとベゴニア
1979年
アブリケ
35.2×57.5
- 62 宮脇綾子
魚三匹と唐辛子
1982年
アブリケ
31.0×32.5
- 63 宮脇綾子
ひょうたんと唐辛子
1984年
アブリケ
34.5×44.5
- 64 宮脇綾子
干柿(輪になった)
1986年
アブリケ
43.2×38.5

常設展

テーマ展示

戦後、我が国の美術は、欧米のモダニズムに傾倒しながらも、自国の美意識に根ざす新しい表現を模索してきた。本テーマ展示では、この戦後美術に見られる形象化の系譜を〈対象からの抽出〉〈行為の形象化〉〈思考の形象化〉の3つの視点から捉え、当館所蔵作品の中から平面および立体作品52点によって概観した。



展示風景



展示風景

【主催】 豊田市美術館

【出品点数】 52点

【担当】 北川智昭 成瀬美幸 能勢陽子 吉竹彩子

平成9年度第4期常設展示

平成10年1月6日(火)—3月29日(日) 《72日間》 ※展示室5は、2月22日(日)まで

出品作品

展示室2

1 宮島達男 ジャン・アルプ 9 ルーチョ・フォンターナ
カウンター・ルーム 灰色の上の黒い形態の星座
1989-96年 1937年 空間概念
発光ダイオード、IC、電線、アルミニウム・パネル
18.0×680.0×680.0 木に着色 10 イヴ・クライン
モノクローム・ブルー
1960年
顔料、合成樹脂／カンヴァス
199.0×152.5

展示室3

2 トニー・クラッグ
スペクトラム
1979年
拾集されたプラスチックの破片
250.0×500.0 11 グスタフ・クリムト
オイゲニア・ブリマフェージの肖像
1913-14年 油彩／カンヴァス
140.0×85.0

3 トニー・クラッグ
無題(棚に置いた5本のボトル)
1982年
プラスチック・ボトル
26.0×60.5×11.0

4 プリンキー・パレルモ
無題(セロニアス・モンクに捧げる)
1973年
板、鏡、合板、塗料
22.2×89.6×3.2

5 ジュゼッペ・ペノーネ
息吹 №7
1978年
テラコッタ
168.0×72.0×65.0

6 ジュゼッペ・ペノーネ
まぶた
1989-91年
木炭／布、石膏
800.0×400.0

7 ジュゼッペ・ペノーネ
解剖学 3
1993年
大理石、水、モーター
130.0×60.0×60.0

展示室4

8 ジャン・アルプ
ひと、ひげ、へそ
1928-29年
木に着色
80.0×78.8 17 ジャン・デュビュッフェ
存在の漏出
1950年
油彩／ハードボード
55.0×46.0

18 ゲオルゲ・バゼリッツ
羊
1964年
油彩／カンヴァス
159.0×129.0

19 ルーチョ・フォンターナ
空間概念
1962年
油彩／カンヴァス
129.0×97.0

20 コンスタンティン・ブランクーシ
眠る幼児
1907年(1960-62年鋳造)
ブロンズ
10.6×16.3×14.2

21 コンスタンティン・ブランクーシ
雄鶏
1924年(1972年鋳造)
ブロンズ
92.4×10.5×45.0

22 コンスタンティン・ブランクーシ
少年のトルソ II
1924年(1973年鋳造)
ブロンズ
44.0×28.0×15.0
寄託作品

23 フランシス・ベーコン
スフィンクス
1954年
油彩／カンヴァス
151.0×116.0

24 アルトゥーロ・マルティーニ
少年のトルソ
1928年(1950年頃鋳造)
ブロンズ
72.2×36.7×21.8

25 ビエロ・マンゾーニ
無色
1960年
カオリン／カンヴァス
80.0×60.0

26 ジョアン・ミロ
コンポジション
1933年
油彩／カンヴァス
128.0×162.0

展示室5

27 香月泰男
里芋
1959年
油彩／カンヴァス
41.0×24.3
寄託作品

28 香月泰男
山茶花
1960年頃
油彩／カンヴァス
29.3×21.5
寄託作品

29 香月泰男
脱衣
1960年頃
油彩／カンヴァス
33.5×21.3
寄託作品

30 川合玉堂
桃咲く山里
1949年頃
膠彩／絹布
72.5×54.4

31 国吉康雄
花飾りをつけた女
1932年
油彩／カンヴァス
66.0×81.3

32 小嶋悠司
地
1978年
膠彩、デトランプ／カンヴァス
150.0×260.5

33 小林古径
羅浮仙
1920年
膠彩／紙
150.0×48.0

34 竹内栖鳳
獅子巖壁
1904年
墨、膠彩／紙
170.0×720.0

35 富田溪仙
吉野彩雨
1927年頃
墨、膠彩／紙
128.0×42.0

36 藤田嗣治
美しいスペイン女
1949年
油彩／カンヴァス
76.0×63.5

37 堀内正和
D氏の骨ぬきサイコロ
1964年
ブロンズ
53.5×18.0×18.0
寄託作品

38 香月泰男
I子像
1928年
油彩／カンヴァス
90.6×72.8
寄託作品

39 安田鞆彦
梅花定窓瓶
1963年
膠彩／紙
53.0×45.5

40 柳原義達
坐る
1960年
ブロンズ
132.5×61.0×92.5
油彩／カンヴァス

41 山口長男
三ツノ円 A
1949年
油彩／カンヴァス
195.0×300.0
油彩／紙

42 小堀四郎
谷中風景
1922年
油彩／カンヴァス
60.5×60.5

43 小堀四郎
ツウールの街 I (フランス)
1928年
鉛筆／紙
25.0×34.0

44 小堀四郎
ツウールの街 II (フランス)
1928年
鉛筆／紙
25.0×34.0

45 小堀四郎
イタリアの少年
1929年
油彩／カンヴァス
117.0×64.5

46 小堀四郎
パロー街の夕暮れ
1932年
油彩／カンヴァス
116.0×164.5

47 小堀四郎
赤衣の女 II
1932年
油彩／カルトン
46.0×38.0

48 小堀四郎
フェスの門 (モロッコ)
1932年
油彩／カンヴァス
46.3×38.3

49 小堀四郎
アトリエの一隅
1932年
パステル／厚紙
32.5×32.5

50 小堀四郎
伊太利の女
1932年
パステル／紙
32.5×32.5

51 小堀四郎
伊太利の女
1932年
パステル／紙
32.5×32.5

52 小堀四郎
ナボリ風景
1933年
油彩／カンヴァス
38.3×55.3

53 宮脇綾子
冬瓜
1955年
アブリケ
43.4×29.7

54 宮脇綾子
甘鯛
1960年
アブリケ
37.5×51.0

常設展

藤井達吉

平成10年2月24日(火)―3月29日(日) 《30日間》 展示室5

55
宮脇綾子
ガラス瓶の中の野菜
1965年
アブリケ
47.2×28.3

64
宮脇 晴
人形を持って立つ少女
1921年
油彩／カンヴァス
72.5×116.5

56
宮脇綾子
甘夏みかんと柚子
1978年
アブリケ
34.0×34.5

65
宮脇 晴
風景 大野川
1922年
油彩／カンヴァス
38.3×45.5

57
宮脇綾子
ざくろの実と花
1978年
アブリケ
25.5×38.0

66
宮脇 晴
風景 海辺の農村
1933年
油彩／カンヴァス
50.0×100.0

58
宮脇綾子
さよりとベゴニア
1979年
アブリケ
35.2×57.5

59
宮脇綾子
魚三匹と唐辛子
1982年
アブリケ
31.0×32.5

60
宮脇綾子
ひょうたんと唐辛子
1984年
アブリケ
34.5×44.5

61
宮脇綾子
干柿
1986年
アブリケ
43.2×38.5

62
宮脇 晴
襟巻の少女
1920年
油彩／カンヴァス
45.6×33.2

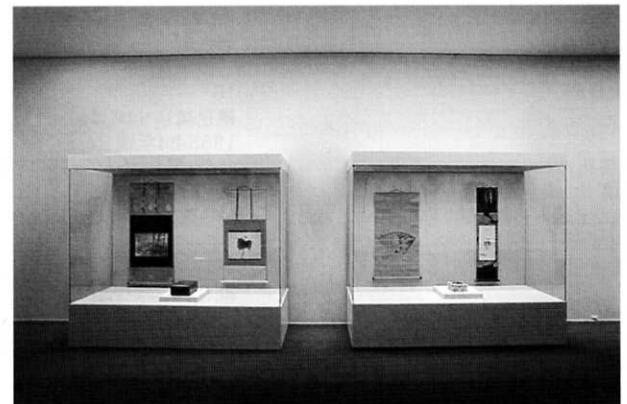
63
宮脇 晴
ボタン
1921年
油彩／カンヴァス
45.5×37.9

現在の碧南市に生まれた藤井達吉(1881-1964)は、明治末年より作品の発表を始め、幅広い素材を用いて屏風、軸、箱物、碗類から図案集の発行や本の装丁に至る様々な領域の仕事を残した。彼が大正から昭和初年という日本の近代工芸の形成期に果たした先駆的な役割と、郷土愛知の工芸振興にかけた情熱は特筆に値するものである。

本展示では、愛知県美術館をはじめ各ご所蔵家の協力を得て、郷土との所縁を深めた時期の作品を紹介した。



展示風景



展示風景

[主催] 豊田市美術館
[出品点数] 39点
[担当学芸員] 吉竹彩子

出品作品 (作家名「藤井達吉」は省略)

1 墨絵山
1954年
墨、金泥／紙
各182.0×370.0(六曲一双)
愛知県美術館

2 漆絵紅梅六曲屏風
1955年頃
漆、金銀箔／紙
各170.5×354.0(六曲一双)

3 古坂屏風
1955-64年頃
コラージュ、墨／布、木
106.7×38.3の6枚組

4 戦場ヶ原
1942年頃
墨、着色／紙
24.5×61.5
愛知県美術館

5 梅の花(落花)
1946年頃
墨、着色、漉き込み／紙
30.2×44.4
愛知県美術館

6 むれゆく鶯
1951年
着色／紙
88.8×29.0
愛知県美術館

7 かいとる船人
1951年頃
墨、着色／紙
88.0×47.3
愛知県美術館

8 いづくへ
1952年
墨／紙
44.0×21.0
愛知県美術館

9 竹
1956年頃
漆、コラージュ(緋色紙)／紙
25.5×34.3
愛知県美術館

10 扇面緋色紙
1955-64年
着色、墨、コラージュ(緋色紙)／紙
22.0×22.0
個人蔵

11 月松梅図
着色／絹布
30.0×59.0
個人蔵

12 恵文札以草
着色、墨／紙
33.7×42.8
個人蔵

13 つくし画贊
着色、墨／紙
65.0×29.1
個人蔵

14 二日月
着色／紙
89.3×59.6
個人蔵

15 緋色紙(いほにはも)
1955-64年頃
着色、墨、コラージュ(緋色紙)／紙
32.0×9.0
個人蔵

16 緋色紙(ながさきの)
1955-64年頃
着色、墨、コラージュ(緋色紙)／紙
21.0×21.5
個人蔵

17 緋色紙(けふもゆかむ)
1955-64年頃
着色、墨、コラージュ(緋色紙)／紙
31.0×19.5
個人蔵

18 緋色紙(まなづの)
1955-64年頃
着色、墨、コラージュ(緋色紙)／紙
26.7×15.5
個人蔵

19 郡嶺図
墨／紙
24.9×64.5
個人蔵

20 旭日
墨、金泥／紙
94.5×58.5

21 張抜羊歛文手籠
1940年
着色／紙
12.9×24.2×31.7
愛知県美術館

22 一闇張すはう染手籠
1940年
漆、着色／紙
12.7×31.2×23.6
愛知県美術館

23 一闇張桜絵手籠
1940年
一闇張／紙
7.4×19.3×19.1
愛知県美術館

24 張抜蓋物(りんご)
1946年頃
一闇張／紙
H7.6
愛知県美術館

25 張抜蓋物(もも)
1946年頃
一闇張／紙
H5.6
愛知県美術館

26 張抜蓋物(かき)
1946年頃
一闇張／紙
H6.5
愛知県美術館

27 張抜蓋物(なす)
1946年頃
一闇張／紙
H7.4
愛知県美術館

28 張抜蓋物(なす)
1946年頃
一闇張／紙
H2.9
愛知県美術館

29 張抜蓋物(うり)
1946年頃
一闇張／紙
H3.9
愛知県美術館

30 張抜蓋物(うり)
1946年頃
一闇張／紙
H5.9
愛知県美術館

31 張抜蓋物(うり)
1946年頃
一闇張／紙
H6.8
愛知県美術館

32 漆絵菓子皿(10枚組)
漆絵／木
各H3.0×φ15.3
豊田市郷土資料館

33 脚付盆
漆絵／木
10.0×29.6×29.6
豊田市郷土資料館

34 山茶文天目茶碗
陶器
H5.4×φ12.6
豊田市郷土資料館

35 古希茶碗
陶器
H6.1×φ11.3
豊田市郷土資料館

36 果物皿
陶器
23.3×18.2
豊田市郷土資料館

37 路傍
1938年
着色／木、紙
(紙寸)39.0×28.0
個人蔵

38 『美術工芸の手ほどき』
著書
1930年

39 『果樹』
題字・装画
1962年
豊田市立図書館

高橋節郎館

平成9年3月25日(火)—12月24日(水)

出品作品 (作家名「高橋節郎」は省略)

平成9年3月25日(火)—6月22日(日)

1
花の星座
1949年
彩研出薄絵
42.0×110.0
寄託作品

2
踊り
1954年
鏡金
112.3×84.6

3
蜃気楼
1960年
鏡金
197.5×182.0

4
化石の年輪
1965年
鏡金
182.8×182.6

5
遠い記録
1973年
鏡金
120.9×98.0

6
遠森の記
1974年
鏡金
175.8×163.4

7
古墳群映
1977年
鏡金
182.0×172.0

8
樹下小憩
1980年
鏡金
120.0×87.3

9
古墳松韻
1982年
鏡金
176.3×171.0

10
花天
1990年
鏡金
90.7×116.6

11
花晨
鏡金
27.5×21.3

12
地久大恵 2
1993年
木心乾漆
30.5×13.0×47.5

13
地久大恵 5
1993年
木心乾漆
50.5×10.5×21.0

14
地久大恵 10
1993年
木心乾漆
12.0×17.0×99.5

15
地久大恵 11a
1993年
木心乾漆
12.0×17.0×99.5

16
地久大恵 11b
1993年
木心乾漆
11.5×17.0×87.0

17
地久大恵 12
1993年
木心乾漆
27.5×19.0×91.0

18
地久大恵 15
1993年
木心乾漆
19.0×19.0

19
踊り(A)
鏡金
19.0×19.0

20
踊り(B)
鏡金
19.0×19.0

21
花のセナード
鏡金
27.5×22.3

22
広間に置く棚
1958年
金石目
75.0×50.0×150.0

23
昆蟲記 I
1989年
染付
1.5×27.0×34.8

24
昆蟲記 II
1989年
染付
1.3×27.0×35.0

25
昆蟲記 III
1989年
染付
1.1×28.2×32.2

26
昆蟲記 IV
1989年
染付
H3.0×φ41.5

27
海(夏)
1993年
鏡金
H1.4×φ41.2

28
円の中の杉(杉風)
1987年
鏡金
H1.4×φ41.2

29
円の中のさくらんぼ
1987年
鏡金
H1.3×φ41.3

30
円の中のさくらんぼ
1987年
鏡金
H6.7×φ6.0

31
蒔絵棗 新月
1982年
蒔絵
H6.7×φ6.0

32
鏡金線紋棗 琴弦
1982年
鏡金
H6.4×φ6.7

33
日月の小筥 日
金地
4.8×7.0×10.9

34
日月の小筥 月
金地
4.7×6.1×12.3

35
伸びてゆく指
エッチング／紙
24.5×13.5

36
風船
エッチング／紙
18.0×12.0

37
深海(A)
エッチング／紙
12.0×12.0

38
深海(B)
エッチング／紙
12.0×12.0

39
邑
1975年
版画、漆／紙
63.3×75.8

40
触
1975年
版画、漆／紙
55.8×82.6

41
望
1975年
版画、漆／紙
82.6×56.1

42
刻
版画、漆／紙
55.9×68.5

43
角力
版画、漆／紙
30.0×25.5

44
弧
版画、漆／紙
60.1×68.4

45
宇宙人
版画、漆／紙
30.0×25.5

46
都会の朝
版画、漆／紙
41.0×33.0

47
都會の詩(A)
版画、漆／紙
42.0×33.0

48
坤(B)
版画、漆／紙
82.7×55.8

49
霧晴れる
1984年
墨／紙
93.5×182.5

50
獄
1984年
墨／紙
93.0×184.0

51
夏草騒ぐ
1984年
墨／紙
60.7×97.8

52
春霞
1986年
膠彩、墨／紙
95.0×62.0

53
山寺
1986年
墨／紙
55.8×82.6

54
花
1994年
墨彩／紙
60.0×45.0

55
花花
1994年
墨彩／紙
59.5×45.0

56
花(色紙)
1996年
墨／紙
27.5×24.5

57
岳(色紙)
1996年
墨／紙
27.5×24.5

58
風(色紙)
1996年
墨／紙
182.0×182.4

59
雲(色紙)
1996年
墨／紙
182.0×182.8

60
高原春色
1984年
膠彩、墨／紙
120.9×98.0

61
むさしの
1984年
墨、水彩／紙
17.6×176.5

62
断層
1962年
漆絵
188.1×182.8

63
化石
1963年
彩錫絵
180.0×150.0

64
古墳
1964年
彩錫絵
123.3×95.3

65
化石の年輪
1965年
鏡金
182.8×182.6

66
化石抄
1965年
鏡金
130.3×95.0

67
古墳
1967年
鏡金
129.8×96.7

68
化石群
1967年
鏡金
6

69
古墳
1971年
鏡金
182.0×182.4

70
悠久の記
1971年
鏡金
8

71
天宙の記
1972年
鏡金
182.0×182.8

72
遠い記録
1973年
鏡金
9

73
遠い記録
1973年
鏡金
120.9×98.0

常設展

常設展

10
古墳借景
1978年
鉢金
176.0×170.0

11
四季抄
鉢金
120.0×87.3
寄託作品

12
乾漆壺 1
1989年
乾漆
H91.7×φ12.2

13
乾漆壺 4
1989年
乾漆
H24.5

14
乾漆壺 5
1989年
乾漆
H42.0

15
乾漆壺 8
1989年
乾漆
H42.5

16
乾漆壺 11
1989年
乾漆
H50.8

17
乾漆壺 15
1989年
乾漆
H101.5×φ19.9

18
乾漆壺 20
1989年
乾漆
H40.6

19
乾漆壺 21
1989年
乾漆
H34.2

20
円の中の海(夏)
1987年
鉢金
H1.3×φ41.2

21
昆蟲記 VI
1989年
染付
1.5×35.0×27.1

22
昆蟲記 VIII
1989年
染付
1.1×32.3×28.0

23
昆蟲記 IX
1989年
染付
1.1×32.3×28.1

24
鏡(A)
漆絵
φ27.2

25
街角
漆絵
φ27.2

26
婦人像(A)
1972年
漆絵
φ27.3

27
酒場
1973-75年頃
漆絵
φ27.2

28
蒔絵橐 新月
1982年
蒔絵
H6.7×φ6.0

29
鉢金線紋橐 琴弦
1982年
鉢金
H6.4×φ6.7

30
日月の小筥 日
金地
4.8×7.0×10.9

31
日月の小筥 月
金地
4.7×6.1×12.3

32
サーカスの女
1963年
エッチング／紙
18.0×14.0

33
夜の猫
1963年
エッチング／紙
14.5×14.5

34
森の小径
1964年
エッチング／紙
20.5×13.5

35
断層
1961年
版画、漆／紙
82.3×56.0

36
踊(タンゴ)
1966年
版画、漆／紙
56.1×82.6

37
体
1966年
版画、漆／紙
62.3×56.7

38
破
版画、漆／紙
82.6×56.1

39
裂
版画、漆／紙
82.5×55.8

40
崖(A)
版画、漆／紙
55.9×82.4

41
古都所見 聖林寺
1982年
墨／紙
30.4×45.7

42
古都所見 秋篠寺
1984年
墨、彩色／紙
45.6×29.8

43
街角
1985年
墨、彩色／紙
13.0×18.0

44
埴輪
1985年
墨、彩色／紙
14.0×19.0、15.3×21.0

45
聖橋
1985年
墨、彩色／紙
13.0×18.0

46
朝霧
1986年
墨、彩色／紙
44.3×93.4

47
初夏爽風
1993年
墨、彩色／紙
62.0×93.0

48
雨上がる
墨、彩色／紙
52.7×94.0

49
安曇野
1993年
墨、彩色／紙
59.5×90.0

寄託作品

ジュゼッペ・ペノーネ - 石の血管

平成9年8月5日(火)～11月3日(月) 《80日間》 展示室8

1947年にイタリアのガレッシオに生まれたジュゼッペ・ペノーネはアルテ・ポーヴェラの作家たちの中でも若い世代に属しており、ジエルマーノ・チエラントが組織し、その名称が初めて使われた1967年の「アルテ・ポーヴェラー空間において」展には参加していない。しかしペノーネは、この運動の基本理念を最もよく表現している作家の一人である。

ペノーネは自然そのものを素材とし、それとの直接的な相互作用によって作品を生み出している。その作品は、ものの中に潜む生命力をその手で触れ、獲得しようとする行為そのものであり、自然と創造力が詩的なバランスで融合されている。豊田市美術館のアルテ・ポーヴェラのコレクションの中でも、鋭い洞察力と豊かな感性に支えられた彼の作品は、多くの人々から強い関心を持って受け止められている。

本展覧会は、ペノーネ自身のインスタレーションにより主要な作品を展示することによって、彼の制作の歩みと、その芸術の本質に迫ろうとするものであった。

企画展

【観覧料】一般1,000円(800円) 高校・大学生800円(600円)
小・中学生500円(300円) ()内は20名以上の団体料金

【主催】 豊田市美術館

【協力】 ルフトハンザドイツ航空会社

【出品点数】 48点

【入場者数】 10,732人

【関連事業】

記念講演会「ペノーネと生命の顔」

講 師：峯村敏明（美術評論家／多摩美術大学教授）

日 時：平成9年9月7日(日)午後2時～3時30分

会 場：豊田市美術館 講堂

【印刷物】

ポスター:B1判、B2判

チラシ:A4判

カタログ:27.4×20.4cm/288ページ

【グラフィック・デザイン】 ジョン・アイナーセン(ポスター、チラシ)

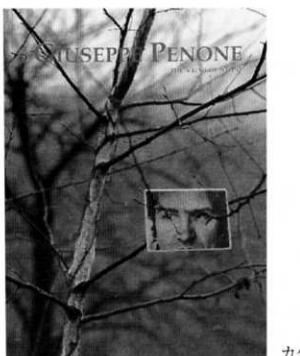
【作品輸送・展示】 ヤマト運輸株式会社

【会場設営】 株式会社カトウスタヂオ

【担当学芸員】 北谷正雄 福井由紀



B1判ポスター



カタログ



展示風景

出品作品 (作家名「ジュゼッペ・ペノーネ」は省略)

- 1 マリティムアルブス 一
私は三本の樹木を結び付けた
1968年
フォトドキュメンテーション
80×50
作家蔵
- 10 ジュゼッペ・ペノーネ
石、ロープ、雨
1968年
フォトドキュメンテーション
80×50
作家蔵
- 19 ジャガイモ
1977年
ブロンズ、ジャガイモ
40×200×150(インスタレーション・サイズ)
作家蔵
- 2 マリティムアルブス 一
木は接触を覚えているだろう
1968年
フォトドキュメンテーション
80×50
作家蔵
- 11 木と鉄線
1968年
フォトドキュメンテーション
80×50
作家蔵
- 20 4メートルの木
1978年
木
403×26×12
作家蔵
- 3 マリティムアルブス 一
成長によって鉄格子を持ち上げる
1968年
フォトドキュメンテーション
80×50
作家蔵
- 12 8メートルの木
1969年
木
800×30×15
作家蔵
- 21 息吹 7
1978年
テラコッタ
168×72×65
作家蔵
- 4 マリティムアルブス 一
この部分を除いて、さらに木は成長し続けるだろう
1968年
フォトドキュメンテーション
80×50
作家蔵
- 13 木と石
1969年
フォトドキュメンテーション
80×50
作家蔵
- 22 息吹 3
1978-79年
テラコッタ
168×72×65
Carlo de Stefani蔵
- 5 マリティムアルブス 一
木、針金、鉛
1968年
フォトドキュメンテーション
80×50
作家蔵
- 14 木と石
1969年
フォトドキュメンテーション
80×50
作家蔵
- 23 川になる 1
1981年
石
50×40×40, 50×40×40
Fondo Rivetti per l'Arte蔵
- 6 マリティムアルブス 一
小川の中の私の背丈、腕の長さ、からだの厚み
1968年
フォトドキュメンテーション
80×50
作家蔵
- 15 長方形の石(マレーヴィッヒへのオマージュ)
1969年
フォトドキュメンテーション
80×50
作家蔵
- 24 7メートルの木
1982年
木
672×20×10
作家蔵
- 7 皮紐、ロープ、丸太、太陽
1968年
フォトドキュメンテーション
80×50
作家蔵
- 16 木の枝々にもう一枝
1971年
フォトドキュメンテーション
80×50
作家蔵
- 25 木の葉による息吹
1982-87年
ブロンズ、木
370×270×140
作家蔵
- 8 皮紐、ロープ、丸太、雨
1968年
フォトドキュメンテーション
80×50
作家蔵
- 17 木の枝々にもう一枝
1971年
フォトドキュメンテーション
80×50
作家蔵
- 26 植物のしげさ
1983-96年
ブロンズ
170×40×70, 170×40×70, 170×40×70
作家蔵
- 9 石、ロープ、太陽
1968年
フォトドキュメンテーション
80×50
作家蔵
- 18 4メートルの木
1974年
木
400×25×12
作家蔵
- 27 螺旋状の木
1985年
木
726×26×25
作家蔵

漆の黒、光のメッセージ—高橋節郎展

平成10年1月6日(火)—3月15日(日) 《60日間》 高橋節郎館

28 3.5メートルの木 1985年 木 355×28×17 作家蔵	37 右にねじれた木 1989年 木 800×30×30 作家蔵	46 10メートルの木 1996年 木 500×50×50, 500×50×50 作家蔵
29 木—本 1986-89年 木 403×25×24, 266×26×26, 313×26×26, 304×26×26, 266×26×26, 298×26×26, 300×26×26 作家蔵	38 まぶた 1989-91年 木炭／布、石膏 480×2000(インスタレーション・サイズ) 作家蔵	47 クリスタルの泉 2 1996年 プロンズ、クリスタルガラス、水、モーター 380×160×60 作家蔵
30 7メートルの木 1987年 木 370×26×26, 370×26×26 作家蔵	39 5メートルの木 1991年 木 500×20×10 作家蔵	48 爪の搔き傷 1997年 紙、石膏 480×3500(インスタレーション・サイズ) 作家蔵
31 木—川 1987年 木 610×34×30, 610×40×40 作家蔵	40 川になる 3 1992年 石 30×40×30, 30×40×30 作家蔵	
32 木—川 1987年 木 578×45×43, 508×55×50 作家蔵	41 解剖学 3 1993年 大理石、水、モーター 130×60×60 豊田市美術館	
33 7メートルの木 1987年 木 370×26×26, 373×26×26 作家蔵	42 川になる 4 1993-97年 石 95×55×40, 95×55×40 作家蔵	
34 爪—ロウソク 1988年 ガラス、ロウソク 300×180×40(インスタレーション・サイズ) 作家蔵	43 解剖学 4 1993-97年 大理石 107×67×60 作家蔵	
35 爪—木の葉 1988年 ガラス、木の葉 300×180×40(インスタレーション・サイズ) 作家蔵	44 解剖学 5 1993-97年 大理石 200×127×60 作家蔵	
36 左にねじれた木 1989年 木 835×40×27 作家蔵	45 増殖 1994年 ペン／紙、ウォールドローイング 480×2550(インスタレーション・サイズ) 作家蔵	

本展覧会は、フランスでの日本年にあわせて企画され、豊田市の所蔵品を中心に、東京国立近代美術館や東京芸術大学、個人コレクターの方々の協力を得て、高橋節郎の初期から近年に至る造形の軌跡を60余点によって構成した。会場では氏の作品紹介はもちろん、漆文化の理解と普及に繋がるよう漆の技法や知識についても作品展示とあわせて紹介した。



B2判ポスター



会場入口



展示風景

[観覧料] 一般300円<250円> 高校・大学生200円<150円>

中学生以下無料 <>内は20名以上の団体料金

[主催] 豊田市美術館／(財)高橋記念芸術振興財団／朝日新聞社

[出品点数] 63点

[入場者数] 16,767人

[関連事業]

記念講演会「日本における漆芸の歴史について」

講 師:白石和己(東京国立近代美術館工芸課長)

日 時:平成10年1月10日(土)午後1時30分-3時

会 場:豊田市美術館 講堂

技法説明「蒔絵、螺鈿、卵殻の技法の実演」

講 師:並木恒延(漆芸家)

日 時:平成10年1月10日(土)午後3時15分-5時15分

会 場:高橋節郎館 展示室

[印刷物] ポスター:B2判

チラシ:A4判

[関連出版物] カタログ『漆の黒 光のメッセージ—高橋節郎展』、

朝日新聞社発行

[作品輸送・展示] 日本通運株式会社

[会場設営] 株式会社日展

[担当学芸員] 田境志保 吉竹彩子

出品作品（作家名「高橋節郎」は省略）

1
ひなげしの図小屏風
1940年
色研出蒔絵
67.0×182.0
個人蔵

2
菊籬蒔絵文庫
1946年
蒔絵
17.0×34.0×43.5
個人蔵

3
花の星座
1949年
色研出漆絵
42.0×110.0
豊田市美術館寄託

4
星座
1951年
蒔絵、漆絵、螺鈿
30.0×30.0
個人蔵

5
踊り
1954年
鎌金、高肉付箔繪
112.3×84.6
豊田市美術館

6
都会の歌
1955年
鎌金、螺鈿
132.0×264.0
個人蔵

7
蜃気楼
1960年
鎌金、螺鈿
197.5×182.0
豊田市美術館

8
蜃気楼(空中都市)
1961年
朱漆重塗漆絵
187.8×181.6
豊田市美術館

9
化石譜
1964年
鎌金
180.0×180.0
日本芸術院

10
化石譚
1967年
鎌金、錫絵
180.0×180.0
個人蔵

11
紋
1972年
鎌金
121.0×90.8
豊田市美術館

12
遠森の記
1974年
鎌金
175.8×163.4
豊田市美術館

13
星座創記
1975年
鎌金
175.9×173.0
豊田市美術館

14
惜日譜
1975年
鎌金
116.6×98.8
東京芸術大学

15
古墳群映
1977年
鎌金
182.0×172.0
豊田市美術館

16
宙
1977年
鎌金
121.0×85.0
豊田市美術館

17
標
1978年
鎌金
121.3×85.0
豊田市美術館

18
古墳月彩
1979年
鎌金
179.2×169.6
豊田市美術館

19
樹下好景
1981年
鎌金
92.0×126.0
松本市

20
古墳松韻
1982年
鎌金
176.3×171.0
豊田市美術館

21
丘陵好日
1982年
鎌金
110.0×150.0
個人蔵

22
古墳春秋
1984年
鎌金
175.0×172.0
個人蔵

23
陽春賦
1985年
鎌金
91.0×126.0
東京国立近代美術館

24
風光讚歌
1986年
鎌金
126.0×91.0
個人蔵

25
天惠
1987年
鎌金
136.0×109.0
個人蔵

26
星座煌煌
1988年
鎌金
176.0×173.0
個人蔵

27
日岡月岡
1989年
鎌金
176.5×173.0
個人蔵

28
麦丘
1989年
鎌金
118.0×90.0
個人蔵

29
澄高
1990年
鎌金
176.0×173.0
個人蔵

30
星空交響詩
1993年
鎌金
176.5×173.0
個人蔵

31
星座物語
1994年
鎌金、箔みだれ押
176.0×173.0
個人蔵

32
春秋譜
1994年
鎌金、螺鈿
117.0×91.0
川村学園

33
夢・太古の星座
1995年
鎌金、箔みだれ押
176.0×86.0
個人蔵

34
夢・縄文の星座
1996年
鎌金、箔みだれ押
176.0×86.0
個人蔵

35
麗日
1996年
鎌金
117.0×92.0
個人蔵

36
森神
1995年
木心乾漆
56.0×78.0×12.0
個人蔵

37
樹
1994年
木心乾漆
20.0×6.5
個人蔵

38
樹
1994年
木心乾漆
36.0×17.0
個人蔵

39
踊り・タンゴ
1994年
木心乾漆
36.5×10.8
個人蔵

40
ムーンライト
1994年
木心乾漆
44.5×13.0
個人蔵

41
地久大恵 2
1993年
木心乾漆
30.5×13.0×47.5
豊田市美術館

42
地久大恵 4
1993年
木心乾漆
71.0×14.5×14.5
豊田市美術館

43
地久大恵 5
1993年
木心乾漆
50.5×10.5×21.0
豊田市美術館

44
地久大恵 10
1993年
木心乾漆
87.5×19.0×37.0
豊田市美術館

45
地久大恵 11B
1993年
木心乾漆
11.5×17.0×87.0
豊田市美術館

46
地久大恵 13
1993年
木心乾漆
33.0×51.0×78.0
豊田市美術館

47
地久大恵 14
1993年
木心乾漆
59.3×10.0×21.8
豊田市美術館

48
地久大恵 15
1993年
木心乾漆
24.5×8.0×24.5
豊田市美術館

49
桜島
1993年
鎌金、蒔絵
ø41.5
個人蔵

50
月光
1993年
鎌金、蒔絵
ø41.5
個人蔵

51
海・夏
1993年
鎌金、漆絵
ø41.5
豊田市美術館

52
海・春
1993年
鎌金、蒔絵
ø41.5
豊田市美術館

53
月見桜
1993年
鎌金、蒔絵
ø41.5
個人蔵

54
松島
1993年
鎌金、蒔絵
ø41.5
個人蔵

55
桜岡
1993年
鎌金、蒔絵
ø41.5
個人蔵

56
松光
1993年
鎌金、蒔絵
ø41.5
個人蔵

57
孔雀羽紋合口拵
1993年
鎌金、螺鈿
48.0×3.5
個人蔵

58
自由
1959年
版画
42.0×34.0
個人蔵

59
邑
1959年
版画、漆／紙
63.3×75.8
豊田市美術館

60
断層
1961年
版画、漆／紙
82.3×56.0
豊田市美術館

61
武者
1961年
版画、漆／紙
44.3×63.2
豊田市美術館

62
洞（2）
1963年
版画、漆／紙
55.7×62.6
豊田市美術館

63
坤（A）
1963年
版画、漆／紙
82.5×55.7
豊田市美術館

いす・100のかたち -ヴィトラ・デザイン・ミュージアムの名品-

平成10年2月10日（火）—3月29日（日） 《42日間》 展示室8

100 Masterpieces from the Vitra Design Museum Collection

ヴィトラ・デザイン・ミュージアムは1989年、ドイツのヴァイル・アム・ラインに設立された世界有数の家具コレクションを誇る美術館である。1800点を超えるコレクションは1820年以降、現代までの工業生産家具を対象にしており、建築家およびデザイナーによる椅子がそれらの大部分を占めている。

本展では、ヴィトラ・デザイン・ミュージアムのコレクションの中から椅子を中心とするエポック・メーキングな作品を精選し、「技術をかたちに（Technology）」「構造と構成（Construction）」「極限を求めて（Reduction）」「有機的な造形（Organic Design）」「装飾の諸相（Decoration）」「理念の表現（Manifesto）」の6つの側面に分類して、デザインにおけるモダニズムの生成と展開を紹介した。

なお本展は、ヴィトラ・デザイン・ミュージアムの開館5周年を機に、1995年に同館で開催された“100 Masterpieces”展の世界巡回展である。



B1判ポスター



リーフレット



展示風景

【観覧料】一般1,000円(800円) 高校・大学生800円(600円)
小・中学生500円(300円) < 20名以上の団体料金

【主催】 豊田市美術館／読売新聞中部本社／中京テレビ放送／美術館連絡協議会

【後援】 外務省／文化庁／ドイツ連邦共和国総領事館

【協賛】 花王株式会社／東洋シヤツタ株式会社／株式会社インター・オフィス

【出品点数】 100点

【入場者数】 13,200人

【関連事業】

記念講演会「椅子の周辺」

講 師：宮本茂紀氏（株式会社ミネルバ代表）

日 時：平成10年2月22日（日）午後2時～3時30分

会 場：豊田市美術館 講堂

【印刷物】

ポスター：B1判

リーフレット：19.0×85.4cm（観音折り）

【グラフィック・デザイン】 松下計

【関連出版物】 カタログ『いす・100のかたち ヴィトラ・デザイン・ミュージアムの名品』、ヴィトラ・デザイン・ミュージアム／読売新聞大阪本社発行

【会場設営】 株式会社カトウスタヂオ

【担当学芸員】 都筑正敏 北川智昭 成瀬美幸

出品作品

技術をかたちに

1 カール・フリードリヒ・シングル
庭椅子
1820-25年
鉄、鍛鉄
86×46×54、座面高43.5

2 ミヒヤエル・トーネット父子
椅子14番
1859-60年
曲木ブナ材
92.5×42×50、座面高46.5

3 不明
フランスのテラス椅子
1926年頃
塗装薄鋼板、木製化粧板
83×43.5×47.5、座面高45.5

4 マルセル・プロイヤー
B64 チェスカ
1928年
クロムメッキ鋼管、塗装木材、曲げ木、藤
81×57×62.5、座面高45

5 マルセル・プロイヤー
寝椅子313番
1932年
アルミニウム合金「アンティコロダル」、塗装木材
75.5×58×137

6 ジャック・アンドレ
庭椅子
1936年
塗装金属板、アクリル板
70×74.5×97.5、座面高31.5

7 ハンス・コレ
ランディ
1938年
成型・熱処理・着色アルミニウム合金、ゴム
77×54×58、座面高43

8 チャールズ・イームズ+レイ・イームズ
子供用椅子
1945年
成型合板
36.5×35×28、座面高23

9 エーロ・サーリネン
ノル#70 ウーム・チェア
1947年
ガラス繊維強化ラテックスのパッド、鋼管脚部、
布製カバー
70.5×53×47.5、座面高47.5

10 チャールズ・イームズ+レイ・イームズ
DKR
1951年
塗装ワイヤー
82×48×52.5、座面高45.5

11 チャールズ・イームズ+レイ・イームズ
リクライニング・アームチェア
1958年
研磨クリアコート・アルミダイキャスト、合成繊維
100×65×77、座面高40

12 マルコ・ザヌーゾ+リヒャルト・ザッパー
ラムダ
1959-64年
塗装打ち抜き鋼板、ゴム
77.5×39.5×46、座面高44

13 ヘルムート・ベツナー+アルフレート・ベツナー+
フリートヘルム、ベース
BA1171 ボーフィンガー・シュトゥール
1964-65年
着色FRP
75×52.5×53.5、座面高44

14 ジョナタン・デ・バス+ドナート・ドゥルビーノ+
バーロ・ロマツツイ+カルラ・スコラリ
プロウ
1967年
透明PVC、高周波溶着
83×110×95、座面高42

15 ガエターノ・ペーシェ
UP5 UP6、ドンナ
1969年
低温発泡成型ポリウレタン、ナイロン・ジャージ
92×117×137、座面高40、UP6の直径60

16 フランク・O・ゲーリー
ウイグル・サイドチェア
1972年
段ボル、硬質繊維板、丸木材
85×42.5×60、45.5

17 アルベルト・メーダ
ライトライ
1986年
エポキシ樹脂、ノメックス、カーボン・ファイバー
70.5×53×47.5、座面高47.5

18 フィリップ・スタルク
ルイ20世
1991年
ブロー成形ポリプロピレン、光沢アルミニウム
84.5×59×60、座面高47

構造と構成

19 トマス・E・ワーレン
セントリビュール・スプリング・アームチェア
1849年
塗装鋳鉄、塗装鋼、木材、ビロード張り
107×61×71、座面高48

20 ヨーゼフ・ホフマン
No.670 ジッスマシーナ
1905年頃
曲木ブナ材、旋盤仕上木材、合板、真鍮
106×67.5×90、座面高27

21 アイリーン・グレイ
E1027
1927年
塗装鋼管、アクリル板
高さ61-100(調整可能)テーブル面直径50

22 ピエール・シャロー
MB744
1927年
黒色塗装鉄、木材
98×140×47

23 ル・コルビュジエ+ピエール・ジャヌレ+
シャルロット・ペリアン
可動背もたれ肘掛け椅子
1928年
クロムメッキ鋼管、皮革、スチールバネ
64×64×67、座面高39

24 ル・コルビュジエ+ピエール・ジャヌレ+
シャルロット・ペリアン
寝椅子(シェーズ・ロング) B306
1928年
クロムメッキ鋼管、塗装鋼板、布、鋼製バネ、ゴム
70×56.6×156

25 マルセル・プロイヤー
B35
1928-29年
クロムメッキ鋼管、光沢布、塗装木材
82.5×60×80、座面高35

26 ジャン・ブルヴェ
グラントボ
1928-30年
塗装鋼、鋼製バネ、ボールベアリング、帆布
99×70×172、座面高33~15

27 ジャン・ブルヴェ
折畳み椅子
1930年
塗装鋼板、塗装鋼管、帆布
102.5×45×51、座面高43.5

28 ハンス・ルックハルト+ヴァシーリ・ルックハルト
シエスター・メディツィナル
1936年
木材、皮革
113.5~84×67×90.5~163、座面高41

29 ヘリト・トマス・リートフェルト
アルミニウムの肘掛け椅子
1942年
アルミニウム板
71×70×65、座面高33

30 チャールズ・イームズ+レイ・イームズ
ESU(イームズ・ストーリッジ・ユニット)421-C
1949-50年
塗装鋼材、被覆合板、木材、合板、ファイバーグラス、
メノナイト、ゴム
149×120×43

31 ハリー・ベルトイア
No.422 ダイヤモンド・チェア
1952-53年
塗装スチールワイヤー、丸鋼、ゴム
71×110.5×81、座面高36.5

32 ジョージ・ネルソン
ココナッツ・チェア
1955年
光沢アルミニウム、鋼板、フォームラバー、
人工皮革、クロムメッキ丸鋼
84×104×86、座面高34

33 チャールズ・イームズ+レイ・イームズ
No.670 No.671 ラウンジチェアとオットマン
1956年
曲面成型合板、ローズウッド化粧板、黒色仕上げア
ルミダイキャスト、皮革クッション、プラスチック、
ゴム
82×83×84、座面高35/42×65×53.5

34/35 ジョージ・ネルソン
No.64916/No.64940 アクション・オフィス
1964年
光沢仕上げアルミニウム、クロムメッキ鋼管、オイル仕
上げ木材、塗装仕上げ木材、プラスチック、ビニル/
クロムメッキ鋼管、塗装鋼管、皮革、ラテックスフォー
ム、光沢仕上げアルミダイキャスト
110×167×83/102×50.5×54、座面高77.5

36 ポウル・ケヤホルム
寝椅子 PK24
1965年
ステンレス、藤、皮革
87×66.5×155

37 パーロ・デガネッロ+アキズーム
AEO
1973年
プラスチック、塗装鋼材、布カバー
106×79×70、座面高50.5

38 マーリオ・ベッリーニ
キャブ No.412
1976年
鋼管、背皮カバー、プラスチック
81×51.5×46、座面高44

39 ルートヴィヒ・ミース・ファン・デル・ローエ
MR10
1927年
ニッケルメッキ鋼管、アイゼンガルン
79.5×46.5×71、座面高40

40 ルネ・エルブスト
シェーズ・サンド
1928-29年
塗装仕上鋼管、ゴムベルト(エキスパンダー)81.5×
46.5×44.5、座面高46

41 ハンス・ルックハルト+ヴァシーリ・ルックハルト
ST14
1931年
クロムメッキ鋼管、塗装仕上成型合板
87.5×53.5×61、座面高44

42 ジェラルド・サマーズ
ブライウッド・アームチェア
1933-34年
成型合板
74×60.5×91.5、座面高32

43 ヘリト・トマス・リートフェルト
ジグ・ザグ
1932年
赤く着色した榆材、真鍮製ネジ
75×37×44.5、座面高42.5

44 グルボ・アウストラール
B.K.F. ハードイ・チェア
1938年
塗装仕上鋼管、皮革
93×71.5×75、座面高31.5

45 H.V・セイデン
ブライウッド・チェア
1947年
成型合板、金属、木材
109/98×50×69/84、座面高29/22.5

46 アンドレ・ブロック
ベルヴュ
1951年
成型合板、塗装仕上スチール
82.5×39.5×49、座面高42

47 アルネ・ヤコブセン
No. 3100 蟻
1952年
成型合板、クロムメッキ鋼管、ゴム
77×52×51.5、座面高44

48 ヴィル・グール
庭椅子
1954年
繊維補強コンクリート、後に表面の保護膜を付加
54.5×54.5×76.5、座面高11

49	ジオ・ポンティ スーパー・レッジエーラ No.699 1951-57年 塗装仕上木製材、スペインの籠 82.5×40×44.5、座面高45.5
50	ピエトロ・ガッティ+チエサレ・バオリーニ+ フランコ・テオドーロ サッコ 1968年 取り外し可能なランチオ製カバー、 ボリスチレンの詰め物 68×80×80、座面高可変
51	ジャンカルロ・ビレッティ ブリア 1968年 研磨ダイキャストアルミニウム梢円鋼管、cellidor プラスチック 75×47×50.5 座面高45.5
52	ロン・アラッド ウェル・テンパード・チエア 1986年 上質鋼板、つまみねじ 80×98.5×80、座面高(中心)48
53	ジャスパー・モリソン ブライ・チエア 1988年 合板、カバ材ツキ板 84.5×39.5×47、座面高47.5
有機的な造形	
54	アルヴァ・アールト 肘掛け椅子 41番 バイミオ 1930-31年 成型合板、成型カバ材フレーム 62.5×61×88、座面高34
55	アルヴァ・アールト 寝椅子39番 1936年 成型合板カバ材、ベルト 69×61×161.5cm
56	チャールズ・イームズ+エーロ・サーリネン オーガニック・アーム・チエア 1940年 成型合板、カバ材、フォームラバー、ファブリック 92.5×75×62.5、座面高40
57	チャールズ・イームズ+レイ・イームズ LCW (木製ラウンジチェア) 1945年 成型合板、ゴム 68×56×62、座面高39
58	チャールズ・イームズ+レイ・イームズ FSW (木製折りたたみ式スクリーン) 1946年 成型合板、キャンバス 173×200×12.5 (開いた状態) 173×25×15 (閉じた状態)
59	イサム・ノグチ チェステーブル IN-61 1947-48年 黒色合板、塗装仕上铸造アルミニウム、プラスチック 製象眼 49×67×67 (閉じた状態)
60	チャールズ・イームズ+レイ・イームズ+ カリヨンニア大学ロサンゼルス校 DAX (X型脚の食卓用肘掛け椅子) 1948年 ガラス繊維強化プラスチック、丸鋼棒、ゴム 75×63×62、座面高43
61	チャールズ・イームズ+レイ・イームズ ラ・シェーズ 1948年 ガラス繊維強化プラスチック、丸鋼棒、木材 82.5×150×85、座面高37
62	カルロ・モリーノ アラベスコ 1949年 カエデ材成型合板、安全ガラス、真鍮 54×123×53
63/64	イサム・ノグチ ダイネット・テーブル IN-20/スツール 1949-50年 カバ材、鋼棒/カバ材、鋼棒、ゴム 66×130×91.5/45×35.5×45、座面高 45
65	カルロ・モリーノ アーティラ・カッターネオの椅子「女性」 1953年 成型合板、真鍮 92×40.5×50.5、座面の高さ 44.5

装飾の諸相

66	柳 宗理 バタフライ・スツール 1954年 成型合板、真鍮 41.5×47.5×34、座面高35
67	エーロ・サーリネン チューリップ・チエア No.151 1956年 塗装仕上ガラス繊維強化ポリエスチル、塗装仕上鋳造アルミニウム、フォームラバー、テキスタイル 80.5×49.5×54、座面高48
68	ヴェルナー・パントン パントン・チエア 1959-60年 塗装仕上高硬度発泡プラスチック「バイデュール」 88.5×50×74、座面高43
69	ハンス・J・ウェグナー トレベネット・スカルストル 1963年 塗装仕上成型合板、塗装仕上成型カバ材 73.5×90×82.5、座面高35
70	ピエール・ボラン No.577 1966年 鋼管製フレーム、ゴムベルト、フォームラバー、 ナイロン・ジャージー製カバー 61×89×95、座面高31
71/72	ルイジ・コラーニ ツォカーノ・コラーニ座具 1971/72年 ポリエチレン(回転焼結法) 50×32×57、座面高29.5 /65.5×54×66、座面高38
73	マーク・ニュースン MN-01 LC1 ロッキード・ラウンジ 1985-86年 ガラス繊維強化プラスチック、鉄打ちアルミニウム 86×166×57
74	フィリップ・スタルク W-W・スツール 1990年 塗装仕上砂型铸造アルミニウム 97×56×53
75	ゲブリューダ・トーネット社 (推定アウグスト・トーネット) シャウケル・ゾーファ No.7500 設計年:1880-83年 曲木ブナ材、籠 77.5×69.5×174
76	ヨーゼフ・ホフマン No.371 1905-06年 曲木ブナ材(旋盤加工)、成型合板 109.5×44×50.5、座面高47
77	フランク・ロイド・ライト ビーコック・チエア 帝国ホテル 1921-22年 オーク、オイル・クロス、金属 96×38×50、座面高44
78	シャルロット・ペリアン チュニジア人学生寮の本棚 1952年 塗装木材、塗装アルミニウム板材 159.5×352.5×53、座面高44
79	ジョージ・ネルソン マシュマロ 1956年 塗装鋼管、アルミニウム、ビニル・クッション 77×131.5×80、座面高42
80	ロジェ・タロン M400 1964年 研磨仕上アルミ鋳物、発泡ポリエスチル 86×38×45、座面高44
81	アレッサンドロ・メンディーニ ブルーストの安楽椅子 1978年 木材と布にテンペラ系彩色 107×105×94、座面高35
82	喜多俊之 ウインク 1980年 鋼管、ポリウレタン・フォーム、ポリエスチル綿、布、 プラスチック 100×81×85、座面高40
83	エットーレ・ソットサス・ジュニア カールトン 1981年 木材、積層プラスチック 195.5×190×40
84	ロバート・ヴェンチューリ クイーン・アン 1979-84年 曲木ブナ材(旋盤加工)、成型合板 109.5×44×50.5、座面高47
85	倉俣史朗 ハウ・ハイ・ザ・ムーン 1986年 ニッケルメッキ・リブ・メッシュ 73×95×82、座面高36
86	ホルヘ・ベンシ トレド 1986-88年 エボキシ樹脂被覆アルミニウム鋳物、アルミニウム管 77×56×56.5、座面高44.5
87	倉俣史朗 ミス・ブランチ 1988年 アクリル樹脂、プラスチック、エボキシ被覆アルミニウム 管 90.5×62.5×60、座面高45.5
88	ヘリト・トマス・リートフェルト 赤と青の椅子 1918年 塗装木材 86×66×82.5、座面高32
89	マルセル・プロイヤー ¹ B3 ヴァシリ 1925年 低温曲げニッケルメッキ鋼管、アイゼンガルン 72.5×76.5×69.5、座面高43
90	ルートヴィヒ・ミース・ファン・デル・ローエ バルセロナ・ゼッセル (バルセロナ・チエア) 1929年 クロムメッキ鋼材、レザー帶、レザー・クッション 75×76×77、座面高43
91	アッキ・カステリオーニ+ピエル・ジャヤ コモ・カステリオーニ 1954-57年 クロムメッキ鋼、ブナ材、塗装鋼板 52×49×53.5、座面高52
92	グルッポ・ストゥルム プラトーネ 1966年 緑色塗装低温発泡ポリウレタン 95×140×140
93	ヴェルナー・バントン バンダワー 1968-69年 木材、発泡ゴム、ファブリック 200×200×67
94	アーキズーム・アッソチャーティ ミース 1969年 クロムメッキ鋼材、ゴム、毛皮クッション、電球 76×74×128.5, 30×104.5×20
95	アレッサンドロ・メンディーニ ラッサー 1974年 焼けただれた塗装木材 136×85×85
96	ミケーレ・デ・ルッキ ファースト 1983年 塗装鋼管、塗装木材、ゴム 90×66×46、座面高45.5
97	シュティレット コンシユーマーズ・レスト 1983年 塗装鋼材、プラスチック 94×73.5×76、座面高45
98	ウォルフガング・ラウバウハイマー フェルシュパンテス・レガール 1984年 3ミリ厚鋼板、鋼索、ターンバックル 250×42×31、底面 31×31

豊田市美術館所蔵作品数一覧

99
アンドレア・プランジ
アニマリ・ドメスティチ

1985年
塗装木材、むくの木材
95×60×65、座面高45

100
コーブ・ヒンメルブラウ
モデル
1989年
塗装鋼材、研磨仕上特殊鋼、レザー被覆
78.5×200×90、座面高42

分野	種別	国外作家	国内作家	合計
美術	絵画	17	271	288
	水彩・素描	16	81	97
	版画	43	346	389
	彫刻・立体	43	43	86
	写真	0	33	33
	その他	2	2	4
	資料	8	63	71
デザイン		79	0	79
工芸		0	17	17
資料		45	152	197
小計		253	1,008	1,261
宮脇晴・綾子	絵画	30	30	
	水彩・素描	11	11	
	アブリケ	126	126	
小計		167	167	
小堀四郎	絵画	53	53	
	水彩・素描	41	41	
小計		94	94	
高橋節郎	漆	147	147	
	版画	25	25	
	絵画	7	7	
	陶磁	17	17	
	その他	169	169	
小計		365	365	
合計		253	1,634	1,887

(平成10年3月31日現在)

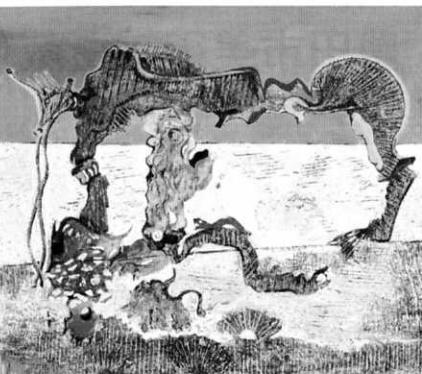
平成 9 年度

購入作品

寄贈作品

■ 購入作品
国外作家

《美術／絵画》



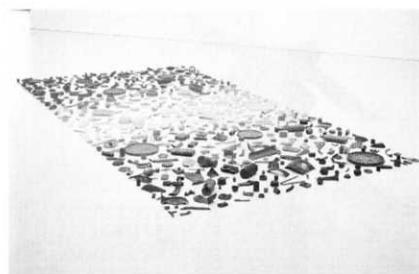
マックス・エルンスト
Max ERNST
子供、馬そして蛇
1927年
油彩／カンヴァス
71.5×82.0



トニー・クラッグ
Tony CRAGG
スパイラルジャイア
1992年
銅鉄、ガラス瓶
220.0×220.0×220.0

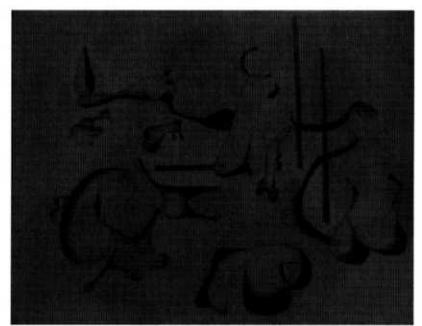


トニー・クラッグ
Tony CRAGG
テレスコープ
1992年
銅鉄
160.0×287.0×150.0, 245.0×208.0×136.0

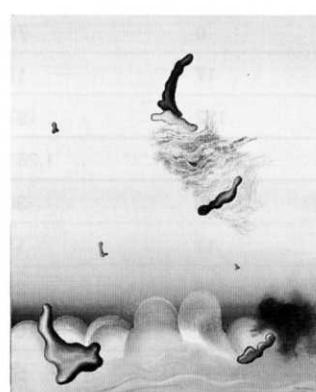


トニー・クラッグ
Tony CRAGG
スペクトラム
1979年
拾集されたプラスチックの破片
250.0×500.0

購入作品 寄贈作品

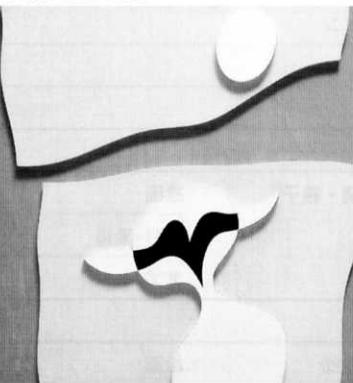


ジョアン・ミロ
Joan MIRO
コンポジション
1933年
油彩／カンヴァス
128.0×162.0

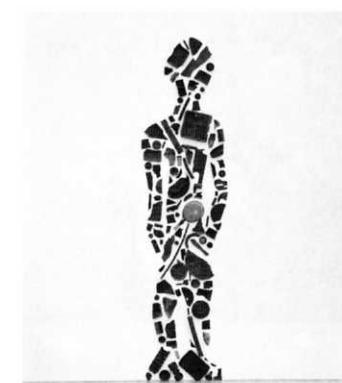


イヴ・タンギー
Yves TANGUY
失われた鐘
1929年
油彩／カンヴァス
64.2×53.2

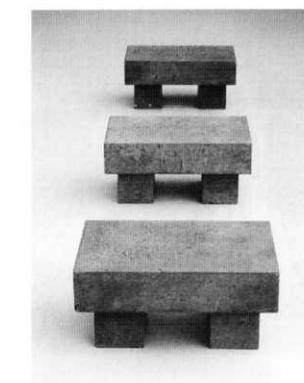
《美術／彫刻・立体》



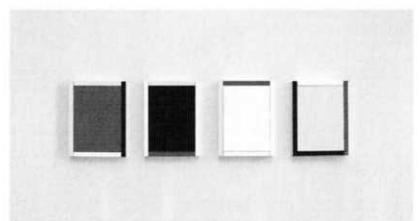
ジャン・アルプ
Jean ARP
ひと、ひげ、へそ
1928-29年
木
80.0×78.8



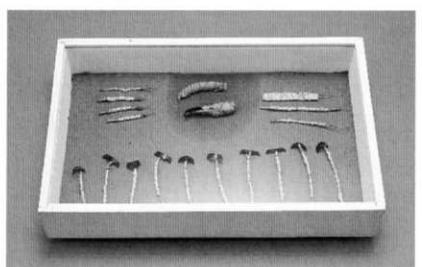
トニー・クラッグ
Tony CRAGG
アフリカの文化神話
1984年
拾集されたプラスチックの破片
320.0×125.0×13.0



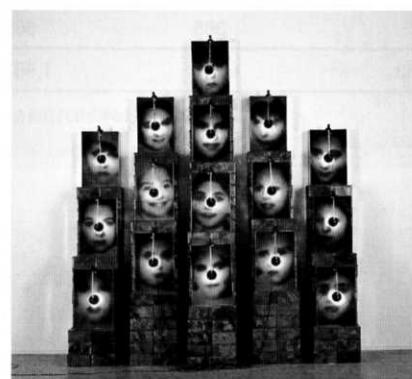
イアン・ハミルトン・フィンレイ
Ian Hamilton FINLAY
森の小径
1990年
石
各29.0×38.0×60.0(3点組)



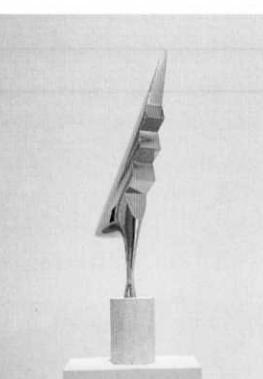
イミ・クネーベル
Imi KNOEBEL
規格 I B1-B4
1994年
アクリル／アルミニウム板、合板
34.0×25.3×8.0



クリスチャン・ボルタンスキ
Christian BOLTANSKI
異 70/71
1970年
カミソリ、針、布、木、ガラス
39.5×63.5×12.0



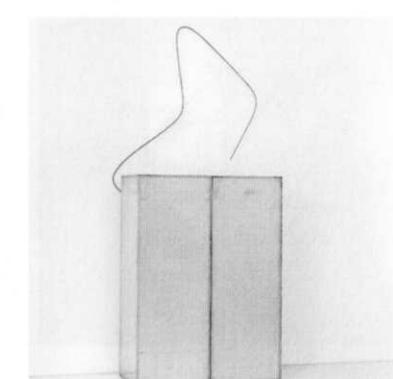
クリスチャン・ボルタンスキ
Christian BOLTANSKI
聖遺物箱(ブーリムの祭り)
1990年
写真、電球、電線、ビスケット缶、網
339.0×296.0×88.0



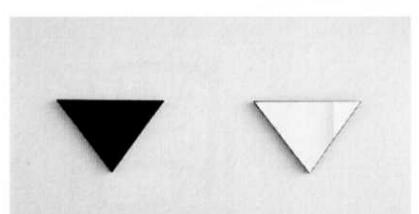
コンスタンティン・ブランクーシ
Constantin BRANCUSI
雄鶲
1924年(1972年鋳造)
ブロンズ
92.4×10.5×45.0



イミ・クネーベル
Imi KNOEBEL
戦い No.1
1991年
ラッカー、硬質繊維板
260.0×200.0



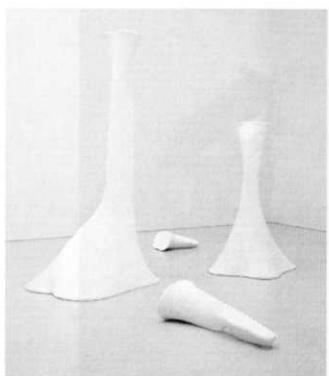
イミ・クネーベル
Imi KNOEBEL
善良な子供
1987年
プリキ板、銅線
374.0×128.0×64.0



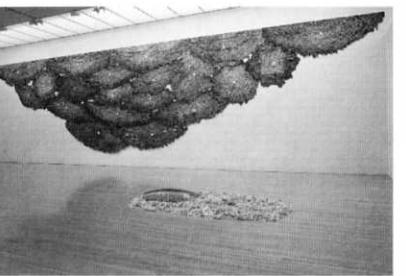
ブリンクー・パレルモ
Blinky PALERMO
無題(セロニアス・モンクに捧げる)
1973年
合板、鏡、塗料
22.2×89.6×3.2



ピノ・バスカーリ
Pino PASCAL I
ミサイル:平和の鳩
1965年
ブリキ板、塗料、木
500.0×100.0×100.0
©L'Attico-Roma



ピノ・バスカーリ
Pino PASCAL I
キリンの斬首
1966年
カンヴァス、木
270.0×250.0×250.0



ジュゼッペ・ペノーネ
Giuseppe PENONE
まぶた
1989-91年
木炭／布、石膏
800.0×400.0



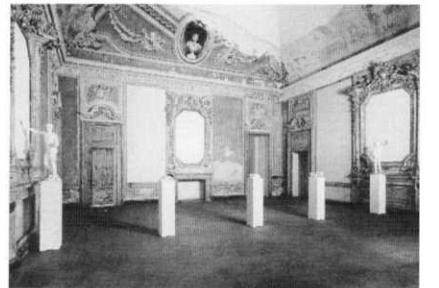
エゴン・シーレ
Egon SCHIELE
男性裸像(自画像) I
1912年
リトグラフ／和紙
44.8×44.0



ペーター・ベーレンス
Peter BEHRENS
『電気の使用実例』
1914年頃
紙
23.0×15.5

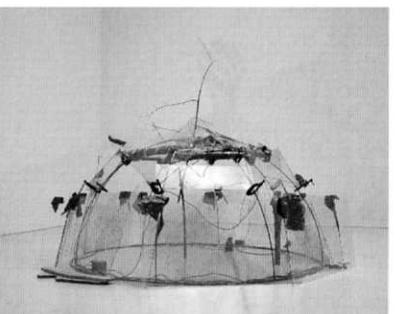


ペーター・ベーレンス
Peter BEHRENS
『家庭と産業における電気』
1914年頃
紙
21.9×14.8



ジュリオ・パオリーニ
Giulio PAOLINI
もう一つの像
1984年
石膏

ミケランジェロ・ピストレット
Michelangelo PISTOLETTO
ぼろぎれのヴィーナス
1967年
石膏、布
160.0×200.0×100.0



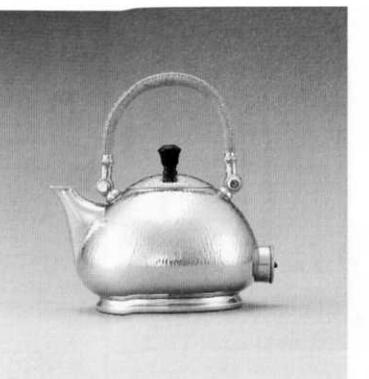
マリオ・メリツ
Mario MERZ
明晰と不分明／不分明と明晰
1988年
鉄、鉛、ガラス、万力、
木、竹、石、ネオン管、靴、蜜蠟
H280.0×Φ300.0



ペーター・ベーレンス
Peter BEHRENS
電気湯沸かし器
1909年
ニッケルメッキの金属、籐
H21.5



ペーター・ベーレンス
Peter BEHRENS
電気湯沸かし器
1909年
真鍮、籐
H22.7



ペーター・ベーレンス
Peter BEHRENS
電気湯沸かし器
1909年
ニッケルメッキの真鍮、籐
H22.5

《美術／水彩、素描》



グスタフ・クリムト
Gustav KLIMT
眠る裸婦
1915年頃
鉛筆／紙
38.5×56.0

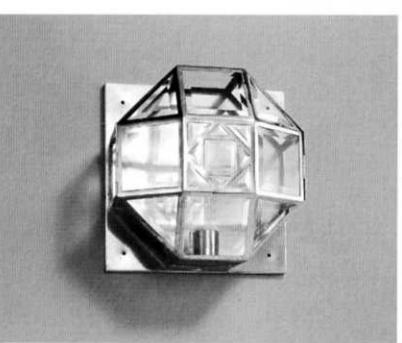
グスタフ・クリムト
Gustav KLIMT
左向きに立つ裸婦
1906/07年
鉛筆／紙
56.0×36.5



グスタフ・クリムト
Gustav KLIMT
《エルミール・ガリアの肖像》のためのドローイング
1903/04年
鉛筆／紙
45.2×31.6



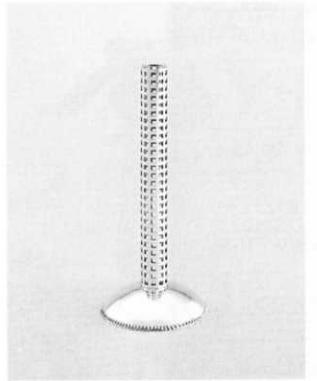
ヨーゼフ・ホフマン
Josef HOFFMANN
サナトリウム・ブルカースドルフの食堂の椅子
1904年
ブナ、革
98.7×43.8×40.5



ヨーゼフ・ホフマン
Josef HOFFMANN
サナトリウム・ブルカースドルフの待合室の壁面照明器具
1904-05年
洋銀、ガラス
30.0×30.0×15.7



モ里斯・アンド・カンパニー
Morris & Company
アームチェア:ロゼッティ
1870-90年
ブナ、蘭
89.4×50.0×51.0



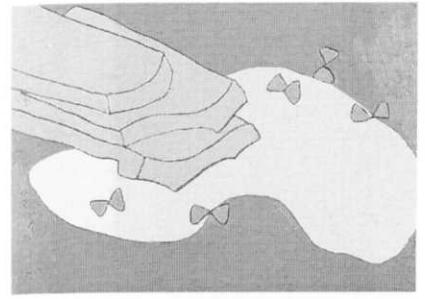
コロマン・モーザー
Koloman MOSER
花入れ
1904年
銀、ガラス
H21.6×Φ8.5



チャールズ・レニー・マッキントッシュ
Charles Rennie MACKINTOSH
置時計
1905年
コクタン、象牙
23.2×11.5×10.3



チャールズ・レニー・マッキントッシュ
Charles Rennie MACKINTOSH
ビルハウスの椅子
1904年
カシ、絹
101.9×40.6×43.2



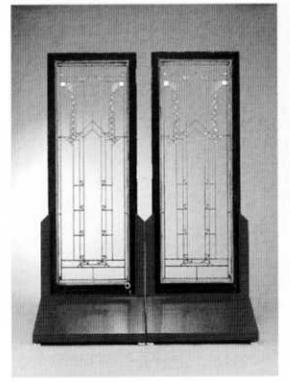
熊谷守一
KUMAGAI Morikazu
シジミ蝶
1958年
油彩／板
23.6×32.8



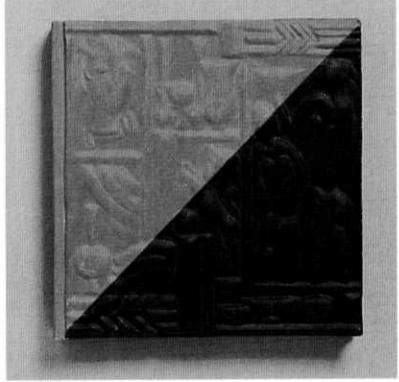
小嶋悠司
KOJIMA Yuji
地
1978年
膠彩、デトランプ／カンヴァス
150.0×260.5



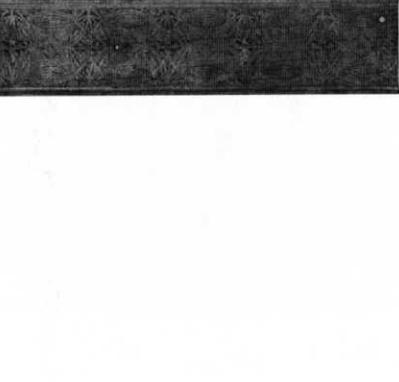
城 景都
JO Keito
女の学問 浮上
1976年
油彩、アクリル／ボード
26.0×82.0



フランク・ロイド・ライト
Frank Lloyd WRIGHT
フランシス・W・リトル邸の窓ガラス
1912年頃
ガラス、鉛、木
149.0×54.8×2枚



構成:マティルデ・フレーグル
Mathilde Flögl
装丁:ヴァリー・ヴィーゼルチール、グドルン・ハウディッシュ
Vally WIESELTHIER
Gudrun BAUDISCH
『ウイン工房1903-1928;近代工芸とその歩み』
1929年
紙、その他
23.0×22.0



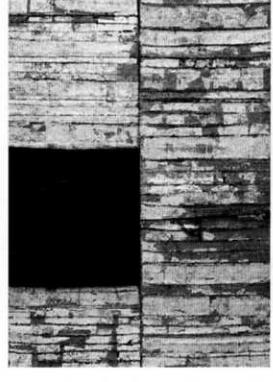
アドラー・アンド・サリヴァン
ADLER & SULLIVAN
シカゴ株式取引所のフリーズ
1893年頃
鉄
45.0×169.5×5.1



城 景都
JO Keito
女の学問 オーロラ
1976-77年
油彩、アクリル／パネル
26.0×82.0



高松次郎
TAKAMATSU Jiro
赤ん坊の影 No.122
1965年
ラッカー／カンヴァス
182.0×227.0



堂本尚郎
DOMOTO Hisao
連続の溶解 1963-60
1963年
金箔、油彩／カンヴァス
130.0×91.0

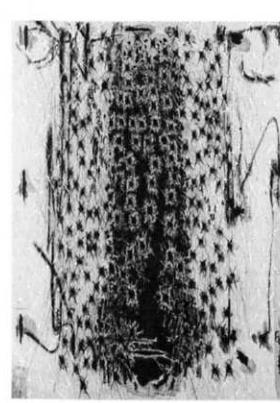
■購入作品
国内作家



小茂田青樹
OMODA Seiju
芍薍
1925年
膠彩／絹布
127.0×43.0



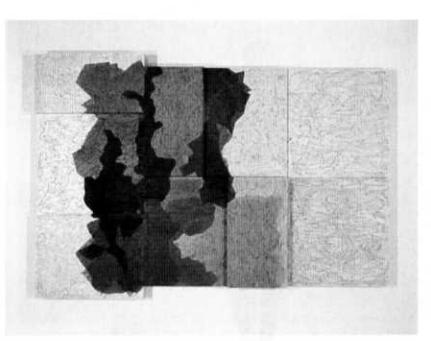
川合玉堂
KAWAI Gyokudo
桃咲く山里
1949年頃
膠彩／絹布
72.5×54.4



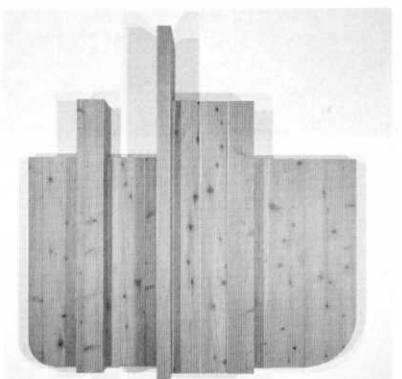
中西夏之
NAKANISHI Natsuyuki
作品・5月 III
1984年
油彩／カンヴァス
194.0×142.0



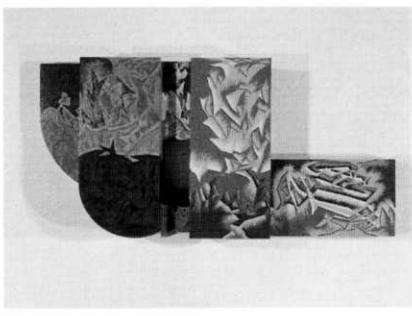
野田弘志
NODA Hiroshi
TOKIJIKU(非時)XVII
1995年
油彩／カンヴァス
162.1×130.3



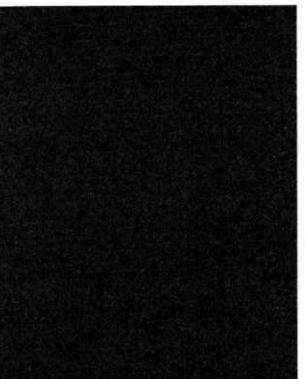
彦坂尚嘉
HIKOSAKA Naoyoshi
P.S.P.37(うちまき)
1990年
アクリル／木
204.6×295.8×20.6



彦坂尚嘉
HIKOSAKA Naoyoshi
P.W.P.124 絵画都市(自転車)
1988年
木
200.0×200.0×47.5



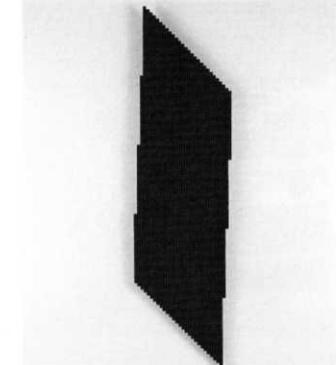
彦坂尚嘉
HIKOSAKA Naoyoshi
P.W.P.73 (緑神太鼓)
1983年
アクリル／木
62.8×129.0×17.5



村上友晴
MURAKAMI Tomoharu
無題
1989-90年
油彩／カンヴァス
162.0×130.0



高松次郎
TAKAMATSU Jiro
板の単体(黒)
1970年
ラッカー／木
288.0×108.0



高松次郎
TAKAMATSU Jiro
板の単体(青)
1970年
ラッカー／木
288.0×60.0



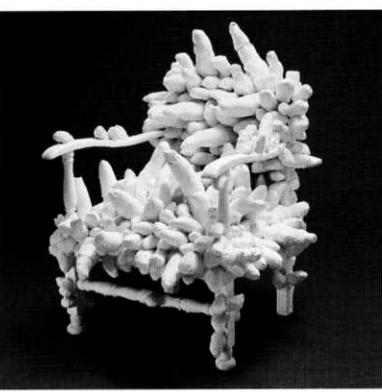
高松次郎
TAKAMATSU Jiro
紐(黒)
1962年
ミクストメディア
10.5×296.5×14.0



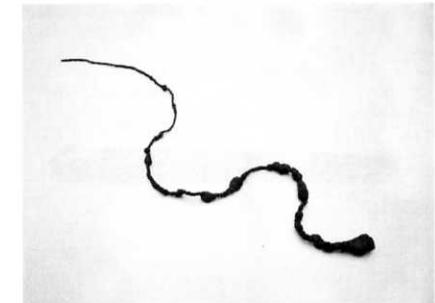
安井曾太郎
YASUI Sotaro
花と少女
1928年
油彩／カンヴァス
76.0×95.5



草間彌生
KUSAMA Yayoi
無題(イス)
1963年
ミクストメディア
86.0×40.0×40.0



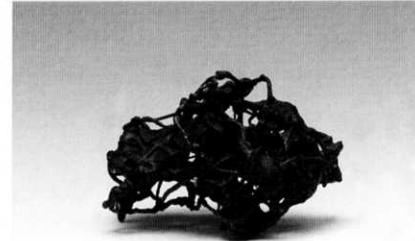
草間彌生
KUSAMA Yayoi
Chair
1965年
ミクストメディア
90.0×80.0×85.0



高松次郎
TAKAMATSU Jiro
紐(黒No.1)
1962年
ミクストメディア
6.0×287.0×6.0



高松次郎
TAKAMATSU Jiro
布の弛み
1969年
布
360.0×360.0



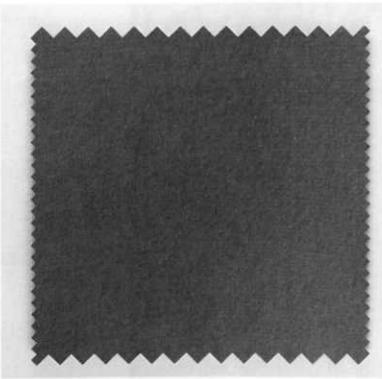
高松次郎
TAKAMATSU Jiro
点(No.1)
1961年
ラッカー、針金、金属板
17.0×13.0×10.0



小林 豊
KOBAYASHI Yutaka
耀
1996年
ブロンズ
162.0×53.0×42.0



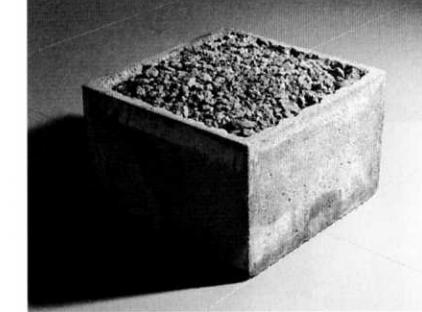
斎藤勝弘
SAITO Katsuhiro
舞
1975年
ブロンズ
160.0×120.0×60.0



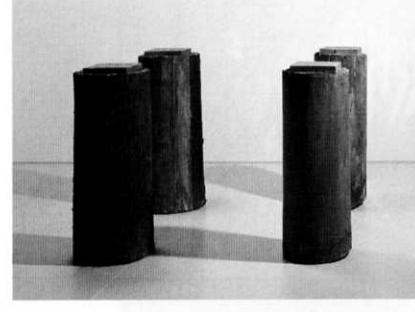
高松次郎
TAKAMATSU Jiro
板の単体(赤)
1970年
ラッカー／木
177.0×177.0



高松次郎
TAKAMATSU Jiro
点
1961年
ラッカー、針金
43.0×37.0×28.0

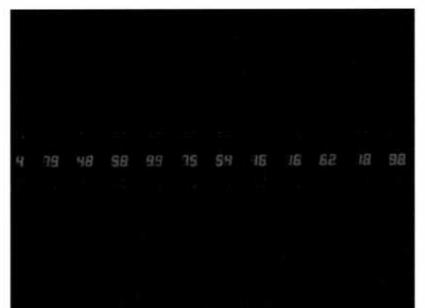


高松次郎
TAKAMATSU Jiro
コンクリートの単体
1971年
コンクリート
40.0×60.0×60.0



高松次郎
TAKAMATSU Jiro
四つの杉の単体
1970年
スギ
101.0×34.0×34.0

《工芸》



宮島達男
MIYAJIMA Tatsuo
カウンター・ルーム
1989-96年
発光ダイオード、IC、電線、アルミニウム・パネル
18.0×680.0×680.0



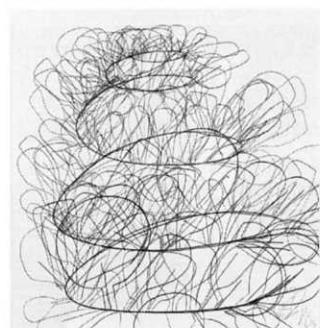
河井寛次郎
KAWAI Kanjiro
鉄葉菱花文喰籠
1943年頃
陶磁
14.5×17.5×17.0



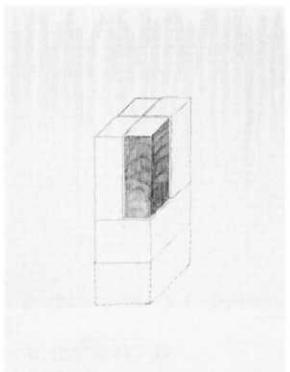
河井寛次郎
KAWAI Kanjiro
象嵌草花扁壺
1941年頃
陶磁
22.3×24.0×14.5

■寄贈作品
国外作家

《美術／水彩・素描》



トニー・クラッグ
Tony CRAGG
Untitled(無題) 18点
1990/96年
鉛筆／紙
各42.0×42.0



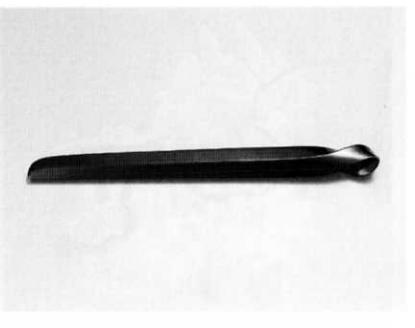
ウルリッヒ・リュックリーム
Ulrich RÜCKRIEM
Untitled(無題) 570点
1968-97年
鉛筆／紙
各29.6×41.9



河井寛次郎
KAWAI Kanjiro
鉄釉赤青碗
1960年頃
陶磁
H9.9×Ø10.2

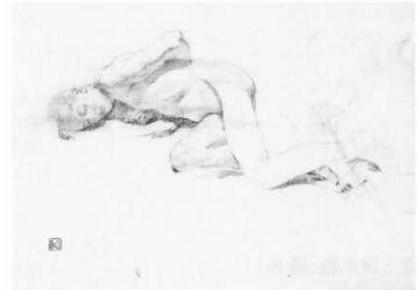


黒田辰秋
KURODA Tatsuaki
赤漆彫華紋飾手筐
1941年
赤漆／ヒノキ
17.0×33.0×23.5



黒田辰秋
KURODA Tatsuaki
黒柿紙刀
1955-64年
拭漆／カキ
4.0×36.4×1.8

《美術／資料》



コロマン・モーザー
Koloman MOSER
少年裸像の習作
1910年頃
木炭／紙
25.5×40.0

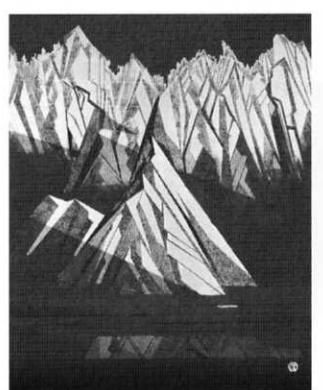
《デザイン》



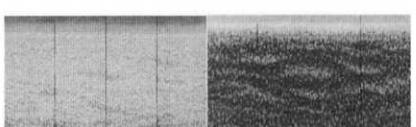
フランク・ロイド・ライト
Frank Lloyd WRIGHT
帝国ホテルの椅子(2点)
1950年
カシ、ニレ、モミジバフウ
96.0×39.0×42.0



小川博史
OGAWA Hiroshi
砂丘
1978年
油彩／カンヴァス
192.7×129.1



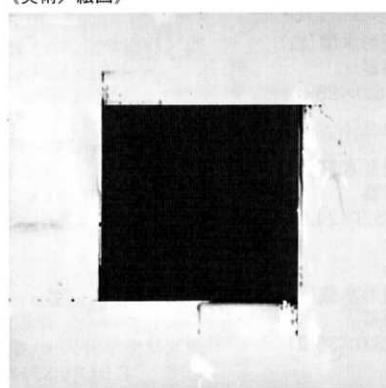
加納俊治
KANO Toshiharu
輝光(Ⅲ)
1994年
和紙
200.0×160.0



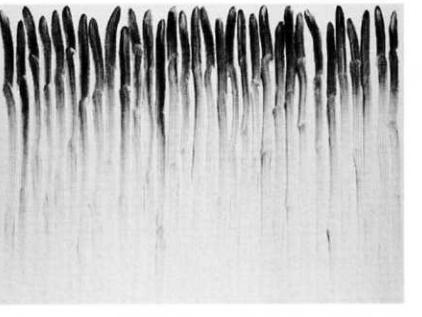
山内一生
YAMAUCHI Issei
麦
1994年
和紙
各174.5×286.5

■寄贈作品
国内作家

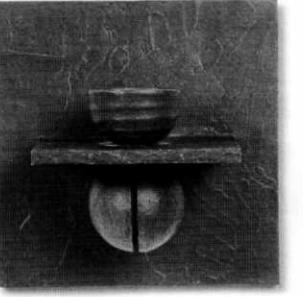
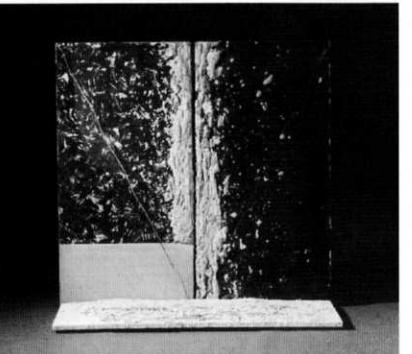
《美術／絵画》



井田照一
IDA Shoichi
Untitled(無題)
1983年
油彩／カンヴァス
180.0×180.0



《美術／彫刻・立体》



李禹煥
LEE Ufan
線より
1978年
膠彩／キャンバス
194.0×259.0

井田照一
IDA Shoichi
Dried Fall-Rice Field
1990年
シルクスクリーン／陶
120.0×120.0×33.0

井田照一
IDA Shoichi
Series Shelf-Still Life No.57-No.66
1989-91年
ブロンズ
各30.0×30.0×22.0

高橋節郎作品
TAKAHASHI Setsuro

1	古墳映像 1976年 鏡金 175.5×173.2	8 鎧金線紋四方盆 琴弦(2) 1994年 鏡金 3.0×23.0×23.0
2	海層 1970年 鏡金 115.0×90.0	9 地久大恵 樹(1) 1994年 木心乾漆 H36.0×φ17.0
3	蒔絵棗 新月 1982年 蒔絵 H6.7×φ6.0	10 地久大恵 樹(2) 1994年 木心乾漆 H20.0×φ6.5
4	鎧金線紋棗 琴弦 1982年 鏡金 H6.4×φ6.7	11 変形菱形水盤(白) 陶胎漆器 5.0×36.0×25.0
5	蒔絵香合 靈山 1982年 蒔絵 H2.0×φ7.2	12 変形菱形水盤(黒) 陶胎漆器 5.0×35.3×24.8
6	鎧金四方盆 花 1994年 鏡金 3.0×23.0×23.0	13 変形菱形水盤(黄) 陶胎漆器 5.5×25.0×36.0
7	鎧金線紋四方盆 琴弦(1) 1994年 鏡金 3.0×23.1×23.0	14 半月型水盤(白) 陶胎漆器 6.0×37.0×20.0
		15 半月型水盤(黒) 陶胎漆器 5.5×35.5×16.5
		16 二等辺三角水盤(濃赤1) 陶胎漆器、漆絵 4.0×25.0×30.0
		17 二等辺三角水盤(濃赤2) 陶胎漆器、漆絵 4.0×25.0×35.0
		18 花器百態(1) 陶胎漆器 13.0×18.0×14.5
		19 花器百態(2) 陶胎漆器 17.5×20.5×17.5
		20 花器百態(3) 陶胎漆器 13.5×21.0×19.0
		21 花器百態(4) 陶胎漆器 14.5×25.5×14.5
		22 花器百態(5) 陶胎漆器 10.3×9.5×26.5
		23 花器百態(6) 陶胎漆器 14.0×15.5×15.0

24
花器百態(7)
陶胎漆器
10.5×12.5×19.5

25
花器百態(8)
陶胎漆器
5.5×35.5×16.5

26
飾盆《百合》
漆絵
φ27.0

27
飾盆《果物》
漆絵
φ27.0

28
飾盆《風信子》
漆絵
φ27.0

29
飾盆《牡丹》
漆絵
φ27.0

30
飾盆《桜》
漆絵
φ27.0

31
飾盆《梅》
漆絵
φ27.0

32
飾盆《カーネーション》
漆絵
φ27.0

33
飾盆《薔薇》
漆絵
φ27.0

34
飾盆《楓A》
漆絵
φ27.0

35
飾盆《楓B》
漆絵
φ27.0

36
ゴールデンデリシャス(マルーン1)
1953年
銅箔、化学塗料／鉄
2.8×13.9×11.6

37
ゴールデンデリシャス(マルーン2)
1953年
銅箔、化学塗料／鉄
2.3×14.1×11.6

38
ゴールデンデリシャス(エメラルドグリーン)
1953年
銅箔、化学塗料／鉄
1.3×14.1×11.8

39
ゴールデンデリシャス(アイボリーブラック)
1953年
銅箔、化学塗料／鉄
1.3×14.2×11.8

40
ゴールデンデリシャス(カーマインレッド1)
1953年
銅箔、化学塗料／鉄
1.2×13.9×11.6

41
ゴールデンデリシャス(カーマインレッド2)
1953年
銅箔、化学塗料／鉄
1.5×12.0×14.5

42
ラッキープレート(ピンク)
1953年
真鍮メッキ、化学塗料／鉄
1.3×12.4×10.4

43
ラッキープレート(グリーン)
1953年
真鍮メッキ、化学塗料／鉄
1.4×12.4×10.4

44
ラッキープレート(ブルー)
1953年
真鍮メッキ、化学塗料／鉄
1.3×12.4×10.4

45
ラッキープレート(グレー)
1953年
真鍮メッキ、化学塗料／鉄
1.2×12.5×10.3

46
ラッキープレート(パープル)
1953年
真鍮メッキ、化学塗料／鉄
1.0×12.6×10.3

47
ラッキープレート(クリーム)
1953年
真鍮メッキ、化学塗料／鉄
1.1×12.5×10.3

48
キャンディープレート(カーマインレッド)
1953年
真鍮メッキ、化学塗料／鉄
1.4×11.8×14.2

49
キャンディープレート(エメラルドグリーン)
1953年
真鍮メッキ、化学塗料／鉄
6.0×7.8×9.0

50
シルクハット(レモン)
1953年
真鍮メッキ、化学塗料／鉄
7.3×12.4×10.6

51
シルクハット(バイオレット)
1953年
真鍮メッキ、化学塗料／鉄
7.6×12.3×10.5

52
シルクハット(レッド)
1953年
真鍮メッキ、化学塗料／鉄
7.3×12.4×10.2

53
エッグスタンド(レッド)
1953年
真鍮メッキ、化学塗料／金属
14.5×6.2×5.8

54
エッグスタンド(ブラウン)
1953年
真鍮メッキ、化学塗料／金属
14.0×6.0×5.0

55
エッグスタンド(グレー)
1953年
真鍮メッキ、化学塗料／金属
14.2×8.7×6.1

56
三角ユニット花器 I (黒1)
1955年
木胎漆器
27.3×10.5×9.0

57
三角ユニット花器 I (黒2)
1955年
木胎漆器
27.3×10.5×9.0

58
三角ユニット花器 I (赤1)
1955年
木胎漆器
27.3×10.5×9.0

59 三角ユニット花器 I (赤2) 1955年 木胎漆器 27.3×10.5×10.5	70 花器装飾枠(1) 1955年 真鍮 12.4×12.8×12.8	83 下絵《花天》 1990年 鉛筆／紙 90.7×116.6	94 下絵《古墳松韻》 1982年 鉛筆／紙 176.3×171.0	105 色紙《龍》 1996年 墨／紙 27.5×24.5
60 三角ユニット花器 I (白) 1955年 木胎漆器 27.3×10.5×9.0	71 花器装飾枠(2) 1955年 真鍮 12.3×12.7×12.6	84 下絵《標》 1978年 鉛筆／紙 121.1×84.4	95 下絵《遠森の記》 1974年 鉛筆／紙 175.8×163.4	106 色紙《春》 1996年 墨、水彩／紙 27.5×24.5
61 三角ユニット花器 I (黄) 1955年 木胎漆器 27.3×10.5×9.0	72 長方形プレート(黒) 鉄、化学塗料 2.5×29.5×44.5	85 下絵《遠い森の記憶》 1974年 鉛筆／紙 115.1×90.8	96 下絵《化石の年輪》 1965年 鉛筆／紙 182.8×182.6	107 色紙《冬》 1996年 墨、水彩／紙 27.5×24.5
62 三角ユニット花器 II (黒) 1955年 木胎漆器 4.3×25.6×12.6	73 長方形プレート(白) 鉄、化学塗料 31.0×61.0	86 下絵《宙》 1977年 鉛筆／紙 121.3×85.0	97 下絵《天宙の記》 1972年 鉛筆／紙 182.0×182.8	108 色紙《秋》 1996年 墨、水彩／紙 27.5×24.5
63 三角ユニット花器 II (赤) 1955年 木胎漆器 4.4×25.5×12.7	74 染付飾皿《木立》 陶磁 ø37.0	87 下絵《紋》 1972年 鉛筆／紙 121.0×90.8	98 下絵《古墳借景》 1978年 鉛筆／紙 176.0×170.0	109 色紙《夏》 1996年 墨、水彩／紙 27.5×24.5
64 三角ユニット花器 II (黄1) 1955年 木胎漆器 4.6×25.6×12.7	75 染付飾皿《松並木》 陶磁 ø22.0	88 下絵《古墳群映》 1977年 鉛筆／紙 182.0×172.0	99 下絵《蜃氣樓(空中都市)》 1961年 鉛筆／紙 187.8×181.6	110 色紙《雲》 1996年 墨／紙 27.5×24.5
65 三角ユニット花器 II (黄2) 1955年 木胎漆器 4.6×25.4×12.7	76 染付飾皿《三本松門》 陶磁 ø25.0	89 下絵《古墳映像》 1976年 鉛筆／紙 175.5×173.2	100 色紙《山彩》 1990年 墨、水彩／紙 27.5×24.5	
66 四角ユニット花器(黒) 1955年 木胎漆器 6.4×10.6×10.6	77 染付飾皿《松と波》 陶磁 ø31.5	90 下絵《星座回記》 1986年 鉛筆／紙 176.7×173.7	101 色紙《獄》 1990年 墨／紙 27.5×24.5	
67 四角ユニット花器(赤) 1955年 木胎漆器 6.4×10.6×10.6	78 染付飾皿《松林》 陶磁 ø31.0	91 下絵《悠久の記》 1971年 鉛筆／紙 182.0×182.4	102 色紙《風》 1996年 墨／紙 27.5×24.5	
68 四角ユニット花器(白) 1955年 木胎漆器 6.3×10.5×10.5	79 染付飾皿《並木》 陶磁 ø37.0	92 下絵《古墳悠悠》 1985年 鉛筆／紙 176.3×173.0	103 色紙《岳》 1996年 墨／紙 27.5×24.5	
69 四角ユニット花器(黄) 1955年 木胎漆器 6.3×10.5×10.5	80 染付飾皿《並木》 陶磁 ø41.0	93 下絵《星座創記》 1975年 鉛筆／紙 175.9×173.0	104 色紙《花》 1996年 墨／紙 27.5×24.5	
	81 染付飾皿《杉山遙か》 陶磁 ø37.0	82 下絵《遠い記録》 1973年 鉛筆／紙 120.9×98.0		

平成9年度作品貸出実績

※会期が複数年度にまたがる巡回展は、平成9年度分会場のみを記した。

作家名	作品名	展覧会名(期間) 会場	会期
アルベルト・ジャコメッティ	ディエゴの胸像	アルベルト・ジャコメッティ展(平成9年2月18日-5月25日:2館巡回) 静岡県立美術館	平成9年4月11日-5月25日
宮脇綾子	柿 ほか74点	アブリケ芸術50年-宮脇綾子(平成9年4月3日-平成10年4月13日:15館巡回) 高島屋大阪店 高島屋京都店 名古屋丸栄 福屋 高島屋岡山店 久留米岩田屋 小倉そごう 高島屋東京店 三越高松店 鶴屋百貨店 高島屋横浜店 藤崎 大丸ミュージアムKOBE 三越札幌店	平成9年4月3日-4月15日 平成9年4月17日-4月29日 平成9年5月1日-5月6日 平成9年5月8日-5月13日 平成9年5月15日-5月20日 平成9年6月10日-6月16日 平成9年7月16日-7月28日 平成9年7月31日-8月12日 平成9年9月9日-9月15日 平成9年9月17日-9月22日 平成9年10月9日-10月21日 平成10年1月16日-1月21日 平成10年2月26日-3月10日 平成10年3月24日-3月30日
安田駿彦	梅花定窓瓶	安田駿彦-いにしえ人に想いをはせて 佐野美術館	平成9年4月18日-5月19日
水越 武	飯豊のブナ	ネイチャー・ワールド 地球に生きる(平成9年4月19日-8月24日:2館巡回) 東京都写真美術館 豊科近代美術館	平成9年4月19日-5月25日 平成9年7月12日-8月24日
岡崎和郎	OBJECT VERSION I	岡崎和郎展 倉敷市立美術館	平成9年4月26日-6月1日
ルネ・マグリット	無謀な企て	THE AGE OF MODERNISM; ART IN THE 20TH CENTURY Martin-Gropius-Bau, Berlin	平成9年5月7日-7月27日
ルーチョ・フォンターナ	空間概念 空間概念N3	子どものための美術展 '97/2D? 3D! たて、よこ、高さ。ひろがり… 山梨県立美術館	平成9年6月14日-8月10日
トニー・クラッグ	テリス・ノヴァリス	TONY CRAGG National Museum of Contemporary Art, of Korea, Seoul	平成9年8月2日-9月3日
高松次郎	紐(黒No.1) 紐(黒)	日本の夏 1960-64 こうなつたらやけくそだ! 水戸芸術館現代美術センター	平成9年8月2日-9月28日
マックス・エルンスト	子供、馬、そして蛇	KUNST UND WAHN Kunstforum Wien, Wien	平成9年9月4日-12月8日
高橋節郎	花の星座 ほか28点	漆の黒 光のメッセージ 高橋節郎展(平成9年9月16日-平成10年3月30日:3館巡回) パリ三越エトワール 日本橋三越	平成9年9月16日-11月29日 平成10年3月24日-3月30日
牧野義雄	雨の日のスローン・スクエア	特別展-光の方へ…(Into the Light) 京都市美術館	平成9年11月1日-11月30日
熊谷守一	高原の秋	没後20年 熊谷守一展(平成9年11月14日-平成10年2月8日:2館巡回) 浜松市美術館 飯田市美術博物館	平成9年11月14日-12月21日 平成10年1月9日-2月8日
若林 奕	胡桃の葉	Isamu Wakabayashi Städtische Kunsthalle Mannheim, Mannheim	平成9年11月22日-平成10年1月25日
高松次郎	紐(黒No.1)	OUT OF ACTIONS: Between Performance and the Object, 1949-1979 (平成10年2月8日-平成11年4月11日:4館巡回) The Museum of Contemporary Art at The Geffen Contemporary, Los Angeles	平成10年2月8日-5月10日
今村繁紅 安田駿彦 ルネ・マグリット	秋風五丈原 風来山人 無謀な企て	近代の大和絵-古代美の再発見 岐阜県美術館	平成10年3月3日-3月29日
草間彌生	No.AB 無題(イス) Chair	Magritte 1898-1967 Musées royaux des Beaux-Arts de Belgique, Bruxelles	平成10年3月6日-6月28日
		Love Forever: Yayoi Kusama, 1958-1968 (平成10年3月8日-平成11年7月4日:4館巡回) Los Angeles County Museum of Art, Los Angeles	平成10年3月8日-6月8日

教育普及

※1 財団法人 豊田市美術文化振興財団主催

※2 財団法人 高橋記念芸術振興財団主催

[1]講座

夏休み子供のアート・サファリ

- 内 容 アフリカなどの大自然の中で、動物たちの生態を観察するための冒険「サファリ」のように、美術館に展示されている作品を観察したり、美術館の裏側を探検する子供のワークショップ
- 対 象 小学4~6年生
- 定 員 各回10人
- 日時及び
参加人数

開 催 日	参 加 人 数
① 平成9年7月22日	10人
② 平成9年7月24日	10人
③ 平成9年7月26日	6人

※時間は、いずれも午後1時30分~4時30分

[2]シンポジウム

シンポジウム「丘の上の美術館」*

- 内 容 「地域と美術館の結び付き」をテーマに、当館のみならず公立美術館に共通する様々な課題と、将来の展望を探る
- パネリスト 加藤 悟氏(現代美術作家／豊田市文化協会事務局長)
ステファン・クーラー氏(現代美術作家)
尾藤禎子氏(主婦)
寺 光彦(豊田市美術館長)
青木正弘(豊田市美術館学芸課長)
- 日 時 平成10年3月28日 午後2時~4時
- 会 場 美術館講堂

[3]啓発活動

ビデオ「漆工芸作家 高橋節郎の世界」の配布と上映依頼

- 目 的 平成9年度文化勲章を受章した高橋節郎氏の功績を広く市民に知りたいとともに、「漆の黒 光のメッセージ 高橋節郎展」をPRする
- 配 布 先 市内小・中学校、コミュニティセンター、出張所、公民館
- 配 布 本 数 98本
- 上 映 期 間 平成9年12月中旬~平成10年3月15日

[4]芸術文化活動

①美術館コンサート *

- 内 容
- | 日 時 | 内 容 |
|------------|-----------------------------------|
| 平成9年6月8日 | ファミリーで室内楽を |
| 平成9年9月21日 | ハーモニーを絵描く音のパレット～フルート・ソプラノ・ピアノによる～ |
| 平成9年12月14日 | クリスマスコンサート |

※時間は、いずれも午後2時~3時30分

・会 場 美術館講堂

・入 場 料 無料(ただし、当日の観覧券が必要)

②岩下徹ソロダンス公演「みみをます」*

- 日 時 平成9年5月24日(土) 午後2時~3時30分
- 内 容 山海塾舞踏手、岩下徹によるダンス・パフォーマンスとトーク・セッション
- 会 場 美術館エントランス・コート、同講堂
- 入 場 料 無料

[5]カタログ制作

①企画展

カタログ名	規 格	ペ ー ジ 数	販 売 価 格	発 行
ジュゼッペ・ペノーネ 石の血管	A4判変形 (27.6×20.4cm)	288P	3,000円	平成9年8月

※「いす・100のかたち ヴィトラ・デザイン・ミュージアムの名品」は読売新聞大阪本社が制作したもの(272P,3,675円)、「漆の黒 光のメッセージ 高橋節郎展」は朝日新聞社が制作したもの(136P,2,000円)を販売した。

②所蔵品によるテーマ展示

カタログ名	規 格	ペ ー ジ 数	販 売 価 格	発 行
Modern Chairs -すわってみるデザイン-	A4判変形 (29.7×22.4cm)	20P	1,000円	平成9年8月

[6]ミュージアムグッズ製作

品目名	種 類	販 売 価 格	制 作
ポストカード (8種)	ジョアン・ミロ《コンポジション》 ジャン・アルプ《ひと、ひげ、へそ》 トニー・クラッグ《スペクトラム》 マックス・エルンスト 《子供、馬そして蛇》 菱田春草《鹿》 高松次郎《赤ん坊の影》 宮脇綾子《かぶの花》 小堀四郎《イタリアの少年》	100円	平成10年2月
テレホンカード (3種)	高橋節郎 《標》 《蜃気楼(空中都市)》 《古墳群映》	800円	平成9年12月
トートバッグ	綿100%、黒	1,900円	平成10年3月

[7] 視聴覚資料一覧

①ビデオソフト(VHS)

タ イ ド ル	卷・号	サブタイトル	制作・発行
1 ヨーロッパ美術史	1	永遠なるギリシャ	NHKソフトウェア・日本文教出版
2 ヨーロッパ美術史	2	古代ローマの遺産	NHKソフトウェア・日本文教出版
3 ヨーロッパ美術史	3	ビザンチンの栄光	NHKソフトウェア・日本文教出版
4 ヨーロッパ美術史	4	聖なる世界ロマネスク	NHKソフトウェア・日本文教出版
5 ヨーロッパ美術史	5	大聖堂の時代ゴシック	NHKソフトウェア・日本文教出版
6 ヨーロッパ美術史	6	人間歌舞ルネサンス	NHKソフトウェア・日本文教出版
7 ヨーロッパ美術史	7	華麗なるバロック	NHKソフトウェア・日本文教出版
8 ヨーロッパ美術史	8	悦楽の美ロココ	NHKソフトウェア・日本文教出版
9 日本美術史	1-1	呪術の形と装飾	美術出版デザインセンター
10 日本美術史	2-1	仏教文化と仏像の美	美術出版デザインセンター
11 日本美術史	2-2	寺院建築の変遷	美術出版デザインセンター
12 日本美術史	3-1	密教美術の成立	美術出版デザインセンター
13 日本美術史	3-2	王朝文化の成熟	美術出版デザインセンター
14 日本美術史	4-1	中世美術の流れ	美術出版デザインセンター
15 日本美術史	5-1	水墨画・庭園・城・障壁画	美術出版デザインセンター
16 日本美術史	5-2	南蛮美術	美術出版デザインセンター
17 日本美術史	6-1	江戸時代の美術	美術出版デザインセンター
18 日本美術史	6-2	浮世絵の系譜と西洋への影響	美術出版デザインセンター
19 日本美術史	7-2	日本画の伝統と変革	美術出版デザインセンター
20 極める 匠の世界	漆工芸1	漆芸の完成を求めて	テレビ東京・丸善
21 極める 匠の世界	漆工芸3	華を蒔く	テレビ東京・丸善
22 極める 匠の世界	漆工芸4	色漆の心を彰る	テレビ東京・丸善
23 極める 匠の世界	漆工芸6	蘇る女の髪	テレビ東京・丸善
24 極める 匠の世界	漆工芸7	漆箱の宇宙	テレビ東京・丸善
25 極める 匠の世界	漆工芸9	強くしなやかに	テレビ東京・丸善
26 極める 匠の世界	漆工芸11	漆の美を支えて	テレビ東京・丸善
27 極める 匠の世界	木工芸3	かしらに生命をこめる	テレビ東京・丸善
28 極める 匠の世界	木工芸4	竹と語り美を編む	テレビ東京・丸善
29 極める 匠の世界	木工芸5	樹と語る匠	テレビ東京・丸善
30 極める 匠の世界	木工芸7	彩りをかざる	テレビ東京・丸善
31 極める 匠の世界	木工芸8	能の心を打つ	テレビ東京・丸善
32 極める 匠の世界	木工芸9	木の息を聴く	テレビ東京・丸善
33 極める 匠の世界	木工芸10	桐にいのちを	テレビ東京・丸善
34 art video library	1	マルセル・デュシャン事件	オン・サンデーズ
35 art video library	2	ギルバート&ジョージの世界	オン・サンデーズ
36 art video library	4	ピカソ; 才の遺産	オン・サンデーズ
37 art video library	5	クリスト:制作中	オン・サンデーズ
38 art video library	6	ニュー・ペインティングの旗手たち	オン・サンデーズ
39 art video library	7	アンディ・ウォーホル	オン・サンデーズ
40 art video library	9	キュレイター:ヤン・フート	オン・サンデーズ
41 art video library	11	ドクメンタ9	オン・サンデーズ
42 art video library	12	ジャクソン・ポロック	オン・サンデーズ
43 art video library	13	フランシス・ベーコン	オン・サンデーズ
44 art video library	14	デヴィッド・ホックニー	オン・サンデーズ
45 art video library	15	ジャスパー・ジョーンズ	オン・サンデーズ
46 art video library	16	ロイ・リキテンスタイン	オン・サンデーズ
47 宮脇綾子の世界			
48 ローランド・コレクション	470	チャールズ・レニー・マッキントッシュ	
49 ローランド・コレクション	480	エクトロジー	
50 ローランド・コレクション	500	カンディンスキイ	
51 ローランド・コレクション	505	ブリュッケ	
52 ローランド・コレクション	508	ケーテ・コルヴェイツ	
53 ローランド・コレクション	510	エミール・ノルデ	
54 ローランド・コレクション	513	ココシュカ	
55 ローランド・コレクション	515	バウハウス	
56 ローランド・コレクション	517	人間と仮面	
57 ローランド・コレクション	518	パウル・クレー	
58 ローランド・コレクション	560	マックス・エルンスト	
59 ローランド・コレクション	570	慈善週間	
60 ローランド・コレクション	572	幻想の世界	
61 ローランド・コレクション	575	スタイルバーグ	淡交社
62 なぜ、これがアートなの?			

②レーザーディスク

	タ イ ド ル	卷・号	サブタイトル	制作・発行
1 霧の画家 牧野義雄				豊田市美術館
2 漆芸作家高橋節郎の世界				豊田市美術館
3 豊田市美術館(概要)				豊田市美術館
4 平成7-8年度自主企画展の記録				豊田市美術館
5 平成9年度自主企画展の記録				豊田市美術館

③ハイビジョン

	タ イ ド ル	卷・号	サブタイトル	制作・発行
1 漆芸作家高橋節郎の世界				豊田市美術館
2 永遠の美 クリムトの女性肖像画				豊田市美術館
3 エゴン・シーレ				豊田市美術館
4 19世紀フランス美術の世界4	19世紀の絵画運動1		新古典主義 理性の美	ハイビジョンミュージアム推進協議会、東京ハイビジョン
5 19世紀フランス美術の世界4	19世紀の絵画運動2		ロマン主義 情熱の美	ハイビジョンミュージアム推進協議会、東京ハイビジョン
6 19世紀フランス美術の世界4	19世紀の絵画運動3		バルビゾン派 自然との対話	ハイビジョンミュージアム推進協議会、東京ハイビジョン
7 19世紀フランス美術の世界4	19世紀の絵画運動4		レアリスト 時代を生きる	ハイビジョンミュージアム推進協議会、東京ハイビジョン
8 19世紀フランス美術の世界4	19世紀の絵画運動5		アカデミズム 主流派の美学	ハイビジョンミュージアム推進協議会、東京ハイビジョン
9 19世紀フランス美術の世界4	19世紀の絵画運動6		ジャポニズム 日本との出会い	ハイビジョンミュージアム推進協議会、東京ハイビジョン
10 19世紀フランス美術の世界4	19世紀の絵画運動7		印象派 光の中へ	ハイビジョンミュージアム推進協議会、東京ハイビジョン
11 19世紀フランス美術の世界4	19世紀の絵画運動8		新印象派 点描の科学	ハイビジョンミュージアム推進協議会、東京ハイビジョン
12 19世紀フランス美術の世界4	19世紀の絵画運動9		象徴主義 幻想の美学	ハイビジョンミュージアム推進協議会、東京ハイビジョン
13 19世紀フランス美術の世界4	19世紀の絵画運動10		ボンヌタヴェン派とナビ派	ハイビジョンミュージアム推進協議会、東京ハイビジョン
14 シカゴ美術館コレクション	3		新しい自然の発見 ロマン派から	ハイビジョンミュージアム推進協議会、三洋電機
15 シカゴ美術館コレクション	4		光の贊美 フラムス印象派の華	ハイビジョンミュージアム推進協議会、三洋電機
16 シカゴ美術館コレクション	5		光と闇 後期印象派の精髄	ハイビジョンミュージアム推進協議会、三洋電機
17 シカゴ美術館コレクション	6		20世紀美術の曙	ハイビジョンミュージアム推進協議会、三洋電機
18 シカゴ美術館コレクション	7		アメリカ美術のメッセージ	ハイビジョンミュージアム推進協議会、三洋電機
19 連作の魅力	1		ボブ(モネ)	ハイビジョンミュージアム推進協議会
20 連作の魅力	2		積み薑(モネ)	ハイビジョンミュージアム推進協議会
21 連作の魅力	3		ルーアン大聖堂(モネ)	ハイビジョンミュージアム推進協議会
22 連作の魅力	4		踊り子(ドガ)	ハイビジョンミュージアム推進協議会
23 連作の魅力	5		浴女(ドガ)	ハイビジョンミュージアム推進協議会
24 連作の魅力	6		浴女たち(ルノワール)	ハイビジョンミュージアム推進協議会
25 連作の魅力	7		ひまわり(ゴッホ)	ハイビジョンミュージアム推進協議会
26 連作の魅力	8		太陽と星空(ゴッホ)	ハイビジョンミュージアム推進協議会
27 連作の魅力	9		楽園タヒチ(ゴーギヤン)	ハイビジョンミュージアム推進協議会
28 連作の魅力	10		サント・ヴィクトワール山(セザンヌ)	ハイビジョンミュージアム推進協議会
29 連作の魅力	11		くだもの(セザンヌ)	ハイビジョンミュージアム推進協議会
30 連作の魅力	12		水浴図(セザンヌ)	ハイビジョンミュージアム推進協議会

[8] 藏書数一覧

	国内美術	国外美術	工芸	デザイン	教育普及	一般・その他	計
購入	1,570	2,020	682	873	324	250	5,719
寄贈	2,033	1,079	202	135	62	374	3,885
計	3,603	3,099	884	1,008	386	624	9,604

[9] 広報用印刷物製作

種類	規格	発行部数	発行
展覧会のご案内 1997-98	21.0×8.5cm (21.0×42.5cm・5つ折り)	50,000部	平成9年6月
展覧会のご案内 1998-99	21.0×8.5cm (21.0×42.5cm・5つ折り)	40,000部	平成10年3月
館内のご案内	A4判	70,000部	平成10年3月
豊田市美術館NEWS Vol.2	A4判(3つ折り)	15,000部	平成9年4月
豊田市美術館NEWS Vol.3	A4判(3つ折り)	15,000部	平成10年1月

[10] 小・中学校美術館学習

市内すべての小学6年生と中学2年生を対象に実施。小学校52校は、平成9年9月～12月、中学校20校は平成10年1月～2月に来館し、合計8,560人の児童・生徒が常設展を観覧した。

●学習プログラム

- ①施設と主な作品の説明(10分)
- ②観覧マナーの説明(5分)
- ③ハイビジョン番組「永遠の美 クリムトの女性肖像画」上映(15分)
- ④観覧(クラス単位で行動／60分)

[11] 博物館実習

・実習期間 平成9年9月4日(木)～10日(水)

※土・日曜日を除く。計5日間

午前10時30分～午後4時30分

・カリキュラム

	実習内容
1日目	ガイダンス、館内見学
	美術館の役割・機能
	豊田市美術館の収集活動
	美術館教育および普及活動
2日目	企画展の立案から実施
	美術品の取扱い・保存
	美術品の展示
3日目	作品調査
	調書作成
4日目	作品調査
	調書作成
5日目	美術館の管理、運営
	調書作成
	実習のまとめ

・実習生 11人(6大学)

利用実績

[1] 観覧者数

①月別観覧者数 (人)

年	月	日数	企画展		常設展		合計	
			観覧者数	1日平均	観覧者数	1日平均	観覧者数	1日平均
9	4	26	3,297	127	698	15	3,995	154
	5	28	4,046	145	1,108	40	5,154	184
	6	19	4,204	221	516	27	4,720	248
	7	28			2,348	84	2,348	84
	8	27	3,472	129	625	23	4,097	152
	9	26	2,608	100	1,378	53	3,986	153
	10	27	3,644	135	2,168	80	5,812	215
	11	28	1,008	36	4,916	176	5,924	212
	12	20			1,960	98	1,960	98
	10	1	23		6,434	280	6,434	280
	2	24	4,100	171	4,675	195	8,775	366
	3	26	9,100	350	2,860	110	11,960	460
	合計		302	35,479	117	29,686	98	65,165
								216

②観覧者累計

7年度	119	50,600	425	20,881	175	71,481	601
8年度	311	59,858	192	36,444	117	96,302	310
9年度	302	35,479	117	29,686	98	65,165	216
合計	732	145,937	199	87,011	119	232,948	318

※平成7年11月11日開館

※平成8年7月23日(218日目)来館者10万人達成

※平成9年11月9日(621日目)来館者20万人達成

③観覧者・ギャラリー入場者累計

年度	観覧者数	ギャラリー入場者	合計
7年度	71,481		71,481
8年度	96,302	23,581	119,883
9年度	65,165	18,089	83,254
合計	232,948	41,670	274,618

④展覧会別観覧者数

開催期間	展覧会名	日数(日)	企画展(人)	常設展(人)	合計(人)	1日平均(人)
平成9年4月1日～9年6月22日	企画展:トニー・クラッグ展 所蔵品によるテーマ展示:牧野義雄	73 (79)	11,547 (12,271)	2,322 (2,487)	13,869 (14,758)	190 (187)
平成9年7月1日～9年8月3日	所蔵品によるテーマ展示:アルテ・ボーヴェラ	31		2,544	2,544	82
平成9年8月5日～9年9月28日	企画展:ジュゼッペ・ペノーネ-石の血管 所蔵品によるテーマ展示:すわってみるデザイン 所蔵品によるテーマ展示:アルテ・ボーヴェラ	49	6,035	1,798	7,833	160
平成9年9月30日～9年11月3日	企画展:ジュゼッペ・ペノーネ-石の血管 所蔵品によるテーマ展示:アルテ・ボーヴェラ	31	4,697	2,247	6,944	224
平成9年11月4日～9年11月16日	所蔵品によるテーマ展示:アルテ・ボーヴェラ	12		2,120	2,120	177
平成9年11月18日～9年12月21日	所蔵品によるテーマ展示:日本の現代美術-思考と形象 所蔵品によるテーマ展示:アルテ・ボーヴェラ	31		4,577	4,577	148
平成9年12月24日～9年12月25日	所蔵品によるテーマ展示:アルテ・ボーヴェラ	2		109	109	55
平成10年1月6日～10年1月15日	特別展示:漆の黒 光のメッセージ高橋節郎展 所蔵品によるテーマ展示:アルテ・ボーヴェラ 第47回豊田美術展	9		2,401	2,401	267
平成10年1月16日～10年2月8日	特別展示:漆の黒 光のメッセージ高橋節郎展 所蔵品によるテーマ展示:アルテ・ボーヴェラ	21		5,479	5,479	261
平成10年2月10日～10年2月22日	企画展:いす・100のかたち 特別展示:漆の黒 光のメッセージ高橋節郎展 所蔵品によるテーマ展示:アルテ・ボーヴェラ	12	3,079	2,747	5,826	486
平成10年2月24日～10年3月15日	企画展:いす・100のかたち 特別展示:漆の黒 光のメッセージ高橋節郎展 テーマ展示:藤井達吉 所蔵品によるテーマ展示:アルテ・ボーヴェラ	18	5,559	3,045	8,604	478
平成10年3月17日～10年3月29日	企画展:いす・100のかたち テーマ展示:藤井達吉 所蔵品によるテーマ展示:アルテ・ボーヴェラ	12	4,562	225	4,787	399
平成10年3月31日～	所蔵品によるテーマ展示:アルテ・ボーヴェラ	1		72	72	72
合 計		302	35,479	29,686	65,165	216

※9年4月1日～9年6月22日のカッコ内は、「トニー・クラッグ」が始まった9年3月25日からの数字

※「高橋節郎展」は、観覧料の関係で常設展として集計



[2] ギャラリー利用状況

開催期間	日数(日)	展覧会名	主催者	種別	入場者数(人)
平成9年4月15日～4月20日	6	高橋民恵アートキルト展	高橋民恵	パッチワーク	1,396
平成9年4月29日～5月4日	6	第2回Q展	中野松治	絵画	1,229
平成9年5月6日～5月11日	6	水谷征矢生 坊中靜六二人展	坊中靜六	絵画	408
平成9年5月13日～5月25日	12	伊津野雄二彫刻展	伊津野雄二	彫刻	1,185
平成9年6月3日～6月8日	6	第3回三河・名古屋形象派展	三河・名古屋形象派	絵画	587
平成9年6月17日～6月22日	6	1997トヨタ自動車洋画部作品展	トヨタ自動車洋画部	絵画	875
平成9年7月15日～7月20日	6	近江一紀作陶展	近江一紀	陶器	450
平成9年7月22日～7月27日	6	加藤万也展	加藤万也	インスタレーション	345
平成9年10月28日～11月2日	6	シボリコミュニティ選抜展	シボリコミュニティ	絞り染め	899
平成9年11月3日～11月9日	7	佐々木嵐邦書展	佐々木嵐邦後援会	書	1,895
平成9年11月11日～11月23日	12	藤井琢也展	藤井琢也	彫刻	502
平成9年11月25日～11月30日	6	第7回国際交流現代版画IN豊田展	現代版画NAGOYA	版画	824
平成9年12月16日～12月21日	6	愛知教育大学美術科在校生と卒業生 第18回彫刻展	愛知教育大学美術科	彫刻	371
平成10年1月6日～1月15日	9	第47回豊田美術展	豊田市、豊田市教育委員会	書道、工芸	2,825
平成10年2月10日～2月22日	12	田山原LAND	田中朱美	絵画、インスタレーションほか	2,448
平成10年3月10日～3月15日	6	ART EXHIBITION'98	愛知教育大学美術科1・2年	絵画、彫刻、工芸ほか	904
平成10年3月17日～3月22日	6	第2回三河水墨画展	三河水墨画展	水墨画	946
合 計		124 17件			18,089

※第47回豊田美術展の日本画、洋画、写真、彫塑、グラフィックの部門は、展示室8で開催(入場者数3,768人)

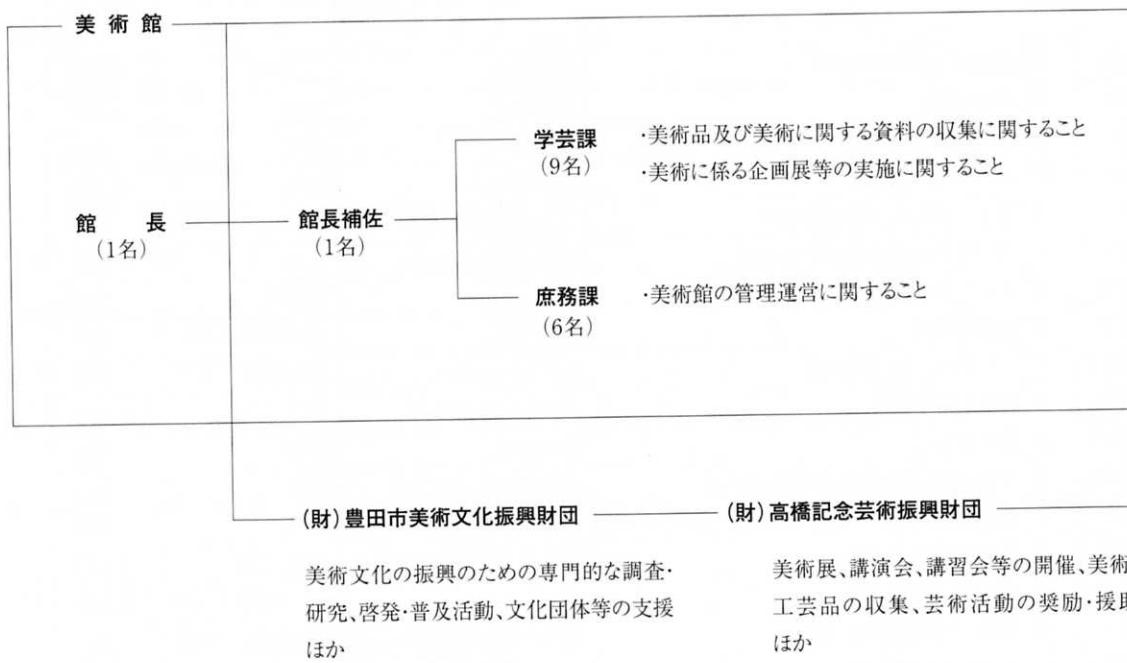
[3] 図書閲覧室

年 月	利用人数
平成9年4月	332人
5月	420人
6月	335人
7月	178人
8月	492人
9月	325人
10月	273人
11月	262人
12月	161人
平成10年1月	283人
2月	429人
3月	604人
合 計	4,094人
1 日平均	14人

組織

[1] 組織図

※平成9年4月1日現在



●美術館の職員は、教育委員会の権限に属する次の事務を補助執行する。

- ・豊田市美術館の利用に関すること
- ・豊田市美術館の管理運営に関すること
- ・美術品及び美術に関する資料の収集、保管及び展示に関すること
- ・美術の調査研究に関すること
- ・美術の啓蒙に関すること

●(財)豊田市美術文化振興財団及び(財)高橋記念芸術振興財団の事務局は、
豊田市美術館内に置き、美術館の職員は両財団の業務を兼務する。

[2] 美術品選定委員会

①委員6名

※平成9年4月1日現在

②平成9年度委員会開催実績

- 第1回／平成9年6月25日(水)
第2回／平成9年12月24日(水)

[3] 美術館ボランティア

高齢者や障害者が気軽に来館できるように、1階エントランスに常時1人以上のボランティアが待機し、介助や案内を行った。

①制度開始 平成7年11月

②登録人数 119人

※平成9年4月1日現在

性別	女性91人(76.5%) 男性28人(23.5%)
年齢	10代3人(2.5%) 20代20人(16.8%) 30代15人(12.6%) 40代26人(21.9%) 50代39人(32.8%) 60歳以上16人(13.4%)
住所	市内89人(74.8%) 市外30人(25.2%)
職業	有職53人(44.5%) 無職58人(48.8%) 学生8人(6.7%)

③活動内容
・高齢者及び障害者等の介助、誘導
・館内の案内(作品の解説は除く)

・庶務業務の補助ほか

④活動方法 活動する日数、時間は自由とし、毎月25日までにボランティア控室にある翌月の活動予定表にボランティアが各自予定を記入する。エントランスに待機する当番は、毎週火曜日に1週間分を事務局が指定する。

[4] 作品ガイドボランティア

①制度開始 平成9年7月

②登録人数 27人

※平成9年7月現在

③活動内容 常設展、企画展のギャラリー・トーク(作品ガイド)

④活動方法 a. 平日

ボランティアの活動日に来館者の要望により隨時行う。

活動日は、毎月第3木曜日の定例会で決める。

b. 土・日曜日、祝日

午後2時から行う。来館者へは、案内看板と館内放送で周知する。

関係法規

豊田市美術館条例

(趣旨)

第1条 この条例は、博物館法(昭和26年法律第285号)第18条の規定に基づき、豊田市美術館の設置及び管理に関し、必要な事項を定めるものとする。

(設置)

第2条 美術に関する市民の知識及び教養の向上を図り、市民文化の発展に寄与するため、豊田市美術館(以下「美術館」という。)を豊田市小坂本町8丁目5番地1に設置する。

(事業)

第3条 美術館においては、次に掲げる事業を行う。

(1) 美術品及び美術に関する資料(以下「美術品等」という。)を収集し、保管し、及び展示すること。

(2) 美術に関する専門的な調査研究を行うこと。

(3) 美術に関する解説書、図録、調査研究の報告書等を作成し、及び頒布すること。

(4) 美術に関する講演会、講習会等を開催すること。

(5) 前各号に掲げるもののほか、美術館の設置目的を達成するため、教育委員会が必要と認めた事業

(観覧料)

第4条 美術館が主催して展示する美術品等を観覧しようとする者は、別表第1に定める観覧料を納付しなければならない。ただし、次に掲げる者は、この限りでない。

(1) 小学校就学前の者

(2) 常設展示を観覧しようとする中学生及び小学生又はこれらに準ずる者

(利用の許可)

第5条 別表第2に掲げる施設(以下「施設」という。)を利用しようとする者は、教育委員会の許可を受けなければならない。

2 学術研究等のため、美術品等の撮影、模写、模造、熟観等(以下「美術品等の利用」という。)をしようとする者は、教育委員会の許可を受けなければならない。

3 教育委員会は、美術館の管理上必要があると認めたときは、前2項の許可に条件を付すことができる。

(利用の不許可)

第6条 教育委員会は、次の各号のいずれかに該当するときは、施設の利用及び美術品等の利用を許可しない。

(1) 利用目的に違反すると認めたとき。

(2) 商業宣伝、営業等の行為が主たる目的であると認めたとき。

(3) 公の秩序又は善良な風俗を乱すおそれがあると認めたとき。

(4) その他管理上支障があると認めたとき。

(許可の取消し等)

第7条 教育委員会は、第5条第1項又は第2項の規定により許可を受けた者(以下「利用者」という。)が次の各号のいずれかに該当するとき、又は公益上特に必要があると認めたときは、許可を取り消し、利用の中止若しくは停止を命じ、又は許可に付された条件を変更することができる。

(1) この条例又はこれに基づく教育委員会規則の規定に違反したとき。

(2) 許可に付された条件に違反したとき。

(3) 偽りの其他不正な手段により許可を受けたとき。

2 前項の規定による許可の取消し等によって利用者に損害が生じた場合においても、市は、その責めを負わないものとする。

(使用料)

第8条 利用者(第5条第1項の規定により許可を受けた者に限る。)は、許可を受けたときにおいて、別表第2に定める使用料を納付しなければならない。

(観覧料等の減免)

第9条 市長は、特別の事由があると認めたときは、観覧料及び使用料を減免することができる。

(観覧料等の不還付)

第10条 既納の観覧料及び使用料は、還付しない。ただし、市長において特別の事由があると認めたときは、その全部又は一部を還付することができる。

(権利の譲渡等の禁止)

第11条 利用者は、その利用の権利を他に譲渡し、又は転貸してはならない。

(設備の承認及び原状回復)

第12条 利用者は、その利用に際して特別の設備をしようとするときは、あらかじめ教育委員会の承認を受けなければならない。

2 利用者は、前項の規定により特別の設備をしたときは、利用後速やかに原状に回復しなければならない。

3 利用者が前項の義務を履行しないときは、市がこれを代行し、その費用を利用者から徴収することができる。

(入館の制限)

第13条 教育委員会は、美術館内の秩序を乱し、又は乱すおそれがあると認めた者に対して、入館を拒絶し、又は退館を命ぜることができる。

(損害賠償)

第14条 美術館の入館者及び利用者は、故意又は過失により建物、附属設備又は物品を破損し、又は滅失したときは、その損害を賠償しなければならない。ただし、市長が損害を賠償させることが適当ないと認めたときは、この限りでない。

(委任)

第15条 この条例に定めるもののはか、必要な事項は、教育委員会が別に定める。

附 則

(施行期日)

1 この条例は、平成7年11月11日(以下「施行日」という。)から施行する。

(準備行為)

2 この条例の規定に基づく利用許可の申請その他の準備行為は、施行日前においても行うことができる。

別表第1(第4条関係)

豊田市美術館観覧料

区 分	単 位	観 覧 料 (円)	
		個 人	20人以上の団体
常設展示	一 般	300	250
	大学生又は高校生	200	150
常 設 特 別 展 示	1人1回	2,000円以内で市長がその都度定める額	
企 画 展 示	1人1回		

備考

1 「一般」とは、満15歳以上の者(「大学生又は高校生」及び中学生又はこれに準ずる者を除く。)をいう。

2 「大学生又は高校生」とは、大学、短期大学、高等学校、高等専門学校若しくは専修学校に在学する学生若しくは生徒又はこれらに準ずる者をいう。

別表第2(第5条、第8条関係)

豊田市美術館使用料

1 ギャラリー使用料

区 分	利 用 目 的	単 位	使 用 料 (円)
ギャラリー	美術に関する展覧会等の開催	1 日	12,000

2 茶室使用料

区 分	利 用 目 的	使 用 料 (円)
茶 室	茶会の開催	5,000

豊田市美術館管理規則

(趣旨)

第1条 この規則は、豊田市美術館条例(平成7年条例第1号。以下「条例」という。)

第15条の規定に基づき、豊田市美術館(以下「美術館」という。)の管理に関し、必要な事項を定めるものとする。

(開館日及び閉館時間)

第2条 美術館の開館日は、次に掲げる日を除く日とする。

(1) 月曜日(国民の祝日に関する法律(昭和23年法律第178号)に規定する休日に当たる日を除く。)

(2) 12月28日から翌年1月4日まで

2 美術館の開館時間は、午前10時から午後5時30分までとする。ただし、茶室においては、午前9時から午後9時までとする。

3 前項の規定にかかわらず、美術館が主催して展示する美術品等(条例第3条1号に規定する美術品等をいう。以下同じ。)の展示会場(以下「展示会場」という。)へ入場できる時間(次項において「入場時間」という。)は、午前10時から午後5時までとする。

4 前3項の規定にかかわらず、教育委員会は、特に必要があると認めたときは、臨時に開館日、開館時間及び入場時間を変更することができる。

(観覧券の交付)

第3条 美術館が主催して展示する美術品等を観覧しようとする者(条例第4条各号に規定する者、第10条の規定により観覧料の全額を免除される者及び第11条に規定する優待券及び招待券により観覧しようとする者を除く。)は、観覧料の納付と引換に豊田市美術館観覧券(様式第1号。以下「観覧券」という。)の交付を受けるものとする。

(観覧券の提示)

第4条 前条の規定により観覧券の交付を受けた者は、展示会場へ入場する際に当該観覧券を入口の係員に提示しなければならない。

(利用の手続)

第5条 条例第5条第1項の規定により施設の利用許可を受けようとする者又は同条第2項の規定により美術品等の利用許可を受けようとする者(以下「申請者」という。)は、豊田市美術館利用許可申請書(様式第2号。以下「申請書」という。)を教育委員会に提出しなければならない。

2 前項の場合において、条例第5条第2項の美術品等の利用の申請者は、利用しようとする美術品等が寄託されたものであるときは当該寄託者の同意を得た書面を、他に著作権があるものであるときは当該著作権者の同意を得た書面をそれぞれ必要に応じて添付しなければならない。

3 申請者は、前2項の申請書その他必要な書面を別表第1に定める区分に従い同一表に掲げる期間内に提出しなければならない。ただし、教育委員会が特に必要と認めたときは、この限りでない。

(利用許可書の交付)

第6条 教育委員会は、利用を許可したときは、豊田市美術館利用許可書(様式第3号。以下「許可書」という。)を申請者に交付する。

(利用期間)

第7条 施設を引き続き利用することのできる期間(以下「利用期間」という。)は、12日間とする。ただし、教育委員会が特に必要と認めたときは、この限りでない。

2 利用期間には、休館日を含めないものとする。

(利用の変更)

第8条 利用許可を受けた者(以下「利用者」という。)は、許可書に記載された事項を変更しようとするときは、豊田市美術館利用変更許可申請書(様式第4号)に許可書を添えて教育委員会に提出し、その許可を受けなければならない。

2 教育委員会は、前項の規定により利用の変更を許可したときは、豊田市美術館利用変更許可書(様式第5号。以下「変更許可書」という。)を利用者に交付する。

3 前項の規定により利用の変更を許可された場合において、既納の使用料の額が変更後の使用料の額に対して不足額を生じるときは、利用者は、直ちに当該不足額を納入しなければならない。

(利用許可の取消し)

第9条 利用者は、許可の取消しを受けようとするときは、豊田市美術館利用許可

取消申請書(様式第6号)に許可書又は変更許可書を添えて、教育委員会に提出しなければならない。

2 教育委員会は、前項の規定により許可を取り消したときは、豊田市美術館利用許可取消通知書(様式第7号)を利用者に交付する。

(観覧料等の減免)

第10条 条例第9条の規定により観覧料及び使用料を減免することができる場合及びその額は、次のとおりとする。

(1) 豊田加茂広域市町村圏内の中学校若しくは小学校又はこれに準ずる学校の教育課程に基づく教育活動の一環として生徒又は児童の引率者が美術館の常設展示を観覧しようとする場合 観覧料の全額

(2) 豊田加茂広域市町村圏内の高等学校又はこれに準ずる学校の教育課程に基づく教育活動の一環として生徒及びこれらの者の引率者が美術館の常設展示を観覧しようとする場合 観覧料の全額

(3) 豊田加茂広域市町村圏内に住所を有する者で次に掲げる手帳のいづれかの交付を受けているもの及びその介添者が当該手帳を係員に提示し確認を受けて美術館の常設展示を観覧しようとする場合 観覧料の全額

ア 身体障害者福祉法(昭和24年法律第283号)第15条第4項に規定する身体障害者手帳

イ 戰傷病者特別援護法(昭和38年法律第168号)第4条に規定する戦傷病者手帳

ウ 厚生大臣の定めるところにより交付された療育手帳

(4) 豊田加茂広域市町村圏内に住所を有する者で次に掲げる証書のいづれかの交付を受けているものが当該証書を係員に提示し確認を受けて美術館の常設展示を観覧しようとする場合 観覧料の全額

ア 老人保健法施行規則(昭和58年厚生省令第2号)第5条に規定する医療費受給者証

沿革

沿革

第16条 利用者は、次に定める事項を守らなければならない。

- (1) 利用許可を受けていない施設及びその附属設備並びに美術品等の利用をしないこと。
- (2) 次条各号に規定する行為をしないこと。
- (3) 施設の利用に当たっては、入場者の安全確保の措置を講じ、及び入場者に次条各号に規定する行為をさせないこと。
- (4) 美術品等の利用に当たっては、美術品等の保存に悪影響を与え、及び観覧者の観覧に支障を来す行為をしないこと。
- (5) 係員の指示に従うこと。

(入館者の遵守事項)

第17条 入館者は、次に定める事項を守らなければならない。

- (1) 施設及びその附属設備並びに美術品等を汚損し、又は損傷するおそれのある行為をしないこと。
- (2) 図書閲覧室その他館内の所定の場所以外で図書、文献その他の閲覧等をしないこと。
- (3) 所定の場所以外で飲食又は喫煙をしないこと。
- (4) 騒音又は大声を発する等他人に迷惑を及ぼす行為をしないこと。
- (5) 他人に危害又は迷惑を及ぼすおそれのある物品又は動物を持ち込まないこと。
- (6) 許可を受けないで美術館内及び敷地内において物品を販売し、又は金品の募集等の行為をしないこと。
- (7) その他美術館の運営に支障を来す行為をしないこと。

(委任)

第18条 この規則に定めるものほか、必要な事項は、教育委員会が別に定める。

附 則

(施行期日)

1 この規則は、平成7年11月11日(以下「施行日」という。)から施行する。

(準備行為)

2 この規則の規定に基づく利用許可の申請その他の準備行為は、施行日前においても行なうことができる。

別表第1(第5条関係)

利用申請期間

利用区分	期 間
施設の利用 ギャラリー	利用日の属する月が1月から3月までの場合 前年の1月5日から1月31までの間
	利用日の属する月が4月から6月までの場合 前年の4月1日から4月30までの間
	利用日の属する月が7月から9月までの場合 前年の7月1日から7月31までの間
	利用日の属する月が10月から12月までの場合 前年の10月1日から10月31までの間
茶 室	利用日の属する月の前12月から利用日の前7日までの間
美術品等の利用	利用日の属する月の前6月から利用日までの間

備考 引き続き2日以上利用しようとする場合の「利用日」とは、その最初の日をいう。

別表第2(第12条関係)

観覧料還付の基準

区 分	還付率
災害その他観覧料を納付した者の責めに帰すことができない事由によって観覧ができなくなった場合	100%
その他教育委員会が特別の事由があると認めた場合	その都度教育委員会が定める還付率

豊田市美術館年報No.2(平成9年度)

1999年3月31日発行

編集・発行：豊田市美術館
〒471-0034 愛知県豊田市小坂本町8丁目5番地1
Tel.0565-34-6610(代表)

制作：株式会社上郷印刷